

Zenfone™ **3** Laser

ZC551KL
ユーザーマニュアル



安全に使用していただくために

ガイドライン



交通安全を最優先してください。乗り物の運転中は本機を使用しないことを強くお勧めします。



本機は0° ~35°Cの周囲温度でご使用ください。



モバイル機器の使用が禁止されている制限区域内では本機の電源を切ってください。医療機器や燃料が近くにある場所、建設現場、爆破作業が行われている場所、病院や空港、映画館など、電子機器の使用が制限されている場所では、その規則や規制などに従ってください。



本機専用のACアダプターとケーブルを使用してください。入力定格は本機の底部に記載があります。ACアダプターが対応していることを確認してください。



損傷のある電源コードや周辺機器を使用しないでください。



本機を乾いた状態で使用・保管してください。液体・雨・湿気を避けてください。



本機をX線装置（ベルトコンベアー）に通すことは問題ありませんが、磁気センサや磁気ワンドはお避けください。



本機の画面はガラス製です。ガラスが割れてしまった場合は、使用を中止し割れたガラス部分に触れないでください。修理が必要な場合は、ASUSコールセンターにご依頼ください。



イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなる場合があります。ご注意ください。



本機のお手入れの際は、電源を切りACアダプターを取り外してください。本機の画面のお手入れの際は、清潔なセルローススポンジやセーム布のみを使用してください。



修理が必要な場合は、ASUSコールセンターにご依頼ください。

廃棄・リサイクルについて



バッテリーは製造元が指定する物をご使用ください。それ以外の物を使用した場合、爆発や本機の故障の原因となります。バッテリー廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



本機のバッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は地域の条例等に従ってください。



本機を通常ゴミとして廃棄しないでください。本機はリサイクル可能な設計がされています。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



本機を火中に投げないでください。回路をショートさせないでください。分解しないでください。

ZenTalk ファンフォーラム

http://www.asus.com/zentalk/global_forward.php



もくじ

1	製品の概要	
	ようこそ!	7
	使用する前に	8
	初めて使用する	18
	タッチスクリーンを使用する	20
2	ホーム画面	
	ホーム画面の機能	23
	ホーム画面	23
	クイック設定	25
	システム通知	26
	ホーム画面のカスタマイズ	27
	アプリ&ウィジェット	27
	壁紙	28
	簡単モード	29
	日付と時間の設定	32
	着信音や警告音の設定	32
	ロック画面	33
	ロック画面のカスタマイズ	33
	クイックアクセスボタンのカスタマイズ	34
	指紋センサー	35
	ASUSフォンを初めて使用する	35
	設定画面で指紋を設定する	36
3	仕事は楽しく、遊びはもっと楽しく	
	Chrome	38
	Chromeの起動	38
	ページを共有する	39
	ブックマーク	39
	閲覧データの消去	39
	Gmail	40
	Googleカレンダー	41
	予定の作成	41
	予定の編集と削除	41
	通知の作成	42
	通知の編集と削除	42
	やることリスト	43
	後で電話する	43
	後でメッセージする	43
	タスクの追加	43
	タスクの削除	44
	ファイルマネージャー	44
	クラウド	45
	ASUS WebStorage	45
	ZenFone ケア	46

4	コミュニケーション	
	スタイリッシュに通話する.....	47
	デュアルSIMカード設定.....	47
	電話.....	49
	通話を受ける.....	51
	その他の通話オプション.....	52
	複数の通話の管理.....	53
	通話の録音.....	53
	連絡先を管理する.....	54
	連絡先の設定.....	54
	プロフィールの設定.....	54
	連絡先の追加.....	55
	VIPを設定する.....	56
	お気に入りの連絡先をマークする.....	58
	連絡先をインポートする.....	58
	連絡先のエクスポート.....	59
	ソーシャルネットワークと連絡先.....	60
	メッセージの送信など.....	61
	Google メッセンジャー.....	61
5	エンターテイメントセンターとして	
	ヘッドセットの使用.....	62
	オーディオジャックへの接続.....	62
	Google Play Music.....	63
6	カメラ機能	
	写真・動画の撮影.....	64
	カメラアプリの起動.....	64
	カメラを初めて使用する.....	64
	カメラ詳細機能.....	68
	ギャラリーの使用.....	73
	ソーシャルネットワークやクラウドストレージからファイルを表示する.....	73
	撮影場所の表示.....	74
	ギャラリーのファイルを共有する.....	75
	ギャラリーからファイルを削除する.....	75
	画像の編集.....	75
	MiniMovieを使用する.....	76
	PhotoCollage.....	77

7	Wi-Fi、Bluetoothなど	
	モバイルネットワーク	78
	モバイルネットワークを有効にする.....	78
	Wi-Fi	78
	Wi-Fiを有効にする.....	78
	Wi-Fi ネットワークへの接続.....	79
	Wi-Fi の無効化.....	79
	Bluetooth	79
	Bluetoothの有効化.....	79
	本機とBluetoothデバイスのペアリング.....	80
	本機とBluetoothデバイスのペアリングの解除.....	80
	テザリング	81
	Wi-Fi ホットスポット.....	81
	Bluetoothテザリング.....	82
8	旅行と地図	
	天候	83
	天気アプリの起動.....	83
	ホーム画面.....	84
	時計	85
	世界時計.....	85
	アラームクロック.....	86
	ストップウォッチ.....	86
	タイマー.....	87
9	ZenLink	
	ZenLinkについて	88
	Share Link.....	88
10	アプリ	
	Zenの特別なツール	90
	懐中電灯.....	90
	電卓.....	92
	クイックメモ.....	93
	音声レコーダ.....	94
	Splendid.....	96
	モバイルマネージャー.....	99
11	Zenのお手入れ	
	本機を最新状態に保つ	100
	システム更新.....	100
	ストレージ.....	100
	バックアップとリセット.....	100
	セキュリティ.....	101
	付録	
	ご注意	104

はじめに

1

ようこそ!

本機は分かりやすく使用しやすい専用ユーザーインターフェースを採用しています。

ASUS Zen UIはASUSモバイル製品専用で、感覚的に設計されています。専用アプリだけではなく各種アプリも含まれており、気に入ったアプリが必ず見つかるはずです。



ZenFone ケア

FAQ (よくある質問) とその解決方法、またはユーザーフォーラムでのフィードバックをご利用いただけます。



カメラ機能

PixelMaster技術の採用により、決定的な瞬間を鮮やかで高品質な画像や動画で撮影することができます。



やることリスト

SMSメッセージ、メール、読みたいウェブサイト、予定などを処理したくても忙しくてできない……。そんなときは、時間のあるときに処理しましょう。



Share Link

他のAndroid デバイスやパソコンとの間で、ファイルやアプリ、メディアコンテンツの共有・受信が簡単にできます。



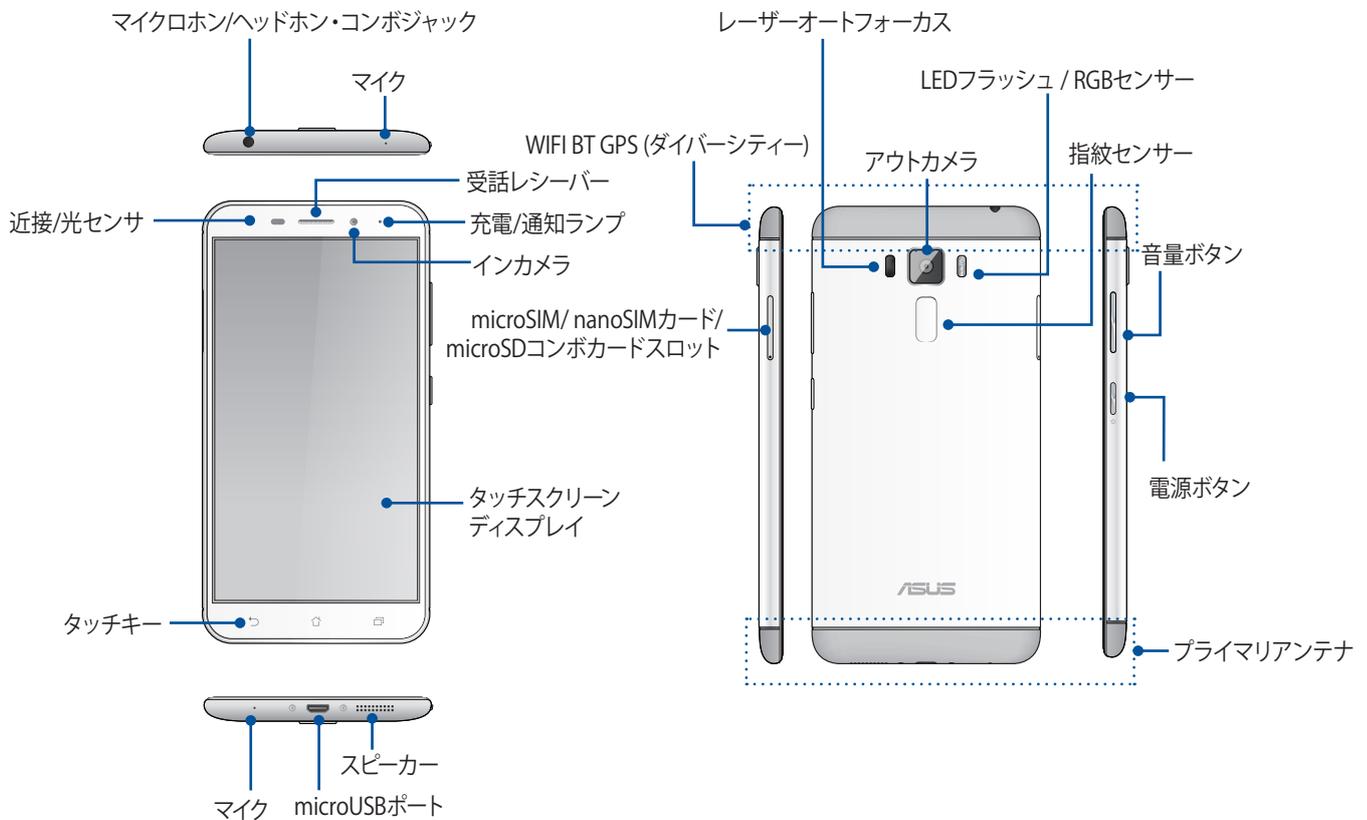
PhotoCollage

写真にステッカーやエフェクトを適用することができます。

注意: ASUS Zen UI アプリの利用可能な機能は、ASUSタブレット/スマートフォンのモデル、地域により異なります。利用可能なアプリはホーム画面の●●●をタップし、確認することができます。

使用する前に

製品の概要



警告:

- ネットワーク接続とバッテリーの問題を防ぐには:
 - アンテナの近くに金属ステッカー等を貼らないでください。
 - 金属製の保護ケースを使用しないでください。
 - 通話やモバイルデータ通信などを利用する場合は、手や物でアンテナ部分を覆わないでください。
- ASUS製品対応の液晶保護フィルムの使用をお勧めします。ASUS製品非対応の液晶保護フィルムを使用した場合、センサー等の誤作動の原因となる恐れがあります。

注意:

- 本機にはmicroSIM/nanoSIMカードスロットが搭載されており、LTE、WCDMA、GSM/EDGEネットワーク帯域をサポートしています。
- 本機には数種類のフラッシュメモリーカード (microSD、microSDHC、microSDXC) を書き込み、読み取ることのできる高速のカードリーダーが内蔵されています。

重要:

- 保護フィルムを使用する場合は、近接センサを遮らない物をご使用ください。
- 本機、特にタッチスクリーンは常に乾いた状態に保ってください。水などの液体が付着すると、タッチスクリーンの故障の原因となる可能性があります。
- 本製品を使用する場合は、必ずバックパネルカバーが正しく装着されていることを確認してください。

microSIMカードの挿入

microSIMカードは電話番号や連絡先、メッセージ等のモバイルネットワークに関連するデータを保存します。

警告:

- 本機は通信事業者が指定するmicroSIMカード専用設計されています。
- 加工したSIMカードは使用しないでください。端末の故障の原因となります。
- microSIMカードを挿入する際は、事前に本機の電源をオフにしてください。
- SIMカードの取り扱いには、十分な注意が必要です。ASUSはメモリーカードに生じたいかなる損失や損害についての責任を負いません。
- メモリーカードをmicroSIMカードスロットに挿入しないでください。誤ってメモリーカードをmicroSIMカードスロットに挿入した場合は、本機をASUSコールセンターにご送付ください。

手順

1. 本機の電源をオフにします。
2. 本機付属のイジェクトピンをイジェクトホールに挿入し、コンボカードスロットを取り出します。



3. microSIMカードをmicroSIMスロットに入れます。



4. コンボカードスロットを元に戻します。

警告:

- 先の尖った工具や溶剤で本機を取り扱わないでください。本機に傷が付く恐れがあります。
- 本機で使用可能なSIMカードは、標準型microSIMカードのみです。nanoSIM/microSIMアダプター、または小さく加工したSIMカードは正しく取り付けできず、本機で認識されない場合があります。
- **microSIMカードスロットに空のnanoSIM/ microSIMアダプターを取り付けないでください。故障や不具合の原因になる恐れがあります。**



microSIMカードの取り外し

注意: SIMカードの取り扱いには、十分な注意が必要です。ASUSはメモリーカードに生じたいかなる損失や損害についての責任を負いません。

手順

1. 本機の電源をオフにします。
2. 本機付属のイジェクトピンをイジェクトホールに挿入し、コンボカードスロットを取り出します。



3. microSIMカードをmicroSIMスロットから取り外します。



4. コンボカードスロットを元に戻します。



nanoSIMカードの挿入

nanoSIMカードは電話番号や連絡先、メッセージ等のモバイルネットワークに関連するデータを保存します。

警告:

- 本機は通信事業者が指定するnanoSIMカード専用設計されています。
- 加工したSIMカードは使用しないでください。端末の故障の原因となります。
- nanoSIMカードを挿入する際は、事前に本機の電源をオフにしてください。
- nanoカードの取り扱いには、十分な注意が必要です。ASUSはメモリーカードに生じたいかなる損失や損害についての責任を負いません。
- メモリーカードをnanoSIMカードスロットに挿入しないでください。誤ってメモリーカードをnanoSIMカードスロットに挿入した場合は、本機をASUSコールセンターにご送付ください。

手順

1. 本機の電源をオフにします。
2. 本機付属のイジェクトピンをイジェクトホールに挿入し、コンボカードスロットを取り出します。



3. コンボカードスロットにnanoSIMカードを挿入します。

重要: nanoSIMカードとmicroSDカードを同時に使用することはできません。



4. コンボカードスロットを元に戻します。

警告:

- 先の尖った工具や溶剤で本機を取り扱わないでください。本機に傷が付く恐れがあります。
- 本機で使用可能なnanoSIMカードは、標準型nanoSIMカードのみです。



nanoSIMカードトレイを取り出す

注意: nanoカードの取り扱いには、十分な注意が必要です。ASUSはメモリーカードに生じたいかなる損失や損害についての責任を負いません。

手順

1. 本機の電源をオフにします。
2. 本機付属のイジェクトピンをイジェクトホールに挿入し、コンボカードスロットを取り出します。



3. コンボカードスロットからnanoSIMカードを取り外します。



4. コンボカードスロットを元に戻します。



メモリーカードの取り付け

本機はmicroSD™、microSDHC™、microSDXC™メモリーカードをサポートしています。最大容量は128 GBです。

注意: 特定のメモリーカードは、本機と互換性がない場合があります。データの消失、本機やメモリーカードの不具合を防ぐため、互換性のあるメモリーカードのみをご使用ください。

警告:

- メモリーカードの取り扱いには、十分な注意が必要です。ASUSはメモリーカードに生じたいかなるデータの損失や損害についての責任を負いません。
- メモリーカードスロットにmicroSIMカードを挿入しないでください。誤ってメモリーカードスロットにmicroSIMカードを挿入した場合は、本機をASUSコールセンターにご送付ください。

メモリーカードを取り付ける

1. 本機の電源をオフにします。
2. 本機付属のイジェクトピンをイジェクトホールに挿入し、コンボカードスロットを取り出します。



3. コンボカードスロットにmicroSDカードを挿入します。

重要: nanoSIMカードとmicroSDカードを同時に使用することはできません。



4. コンボカードスロットを元に戻します。

警告: 先の尖った工具や溶剤で本機を取り扱わないでください。本機に傷が付く恐れがあります。



メモリーカードの取り外し

警告:

- メモリーカードの取り扱いには、十分な注意が必要です。ASUSはメモリーカードに生じたいかなるデータの損失や損害についての責任を負いません。
- メモリーカードの取り外しの際は、適切な手順で安全に取り外してください。メモリーカードを取り外すには、ホーム画面→→「設定」→「ストレージとUSB」をタップし、ポータブルストレージで「SDカード」の脇にある▲をタップします。

手順

1. 本機の電源をオフにします。
2. 本機付属のイジェクトピンをイジェクトホールに挿入し、コンボカードスロットを取り出します。



3. コンボカードスロットからmicroSDカードを取り外します。



4. コンボカードスロットを元に戻します。



本機の充電

本機は部分的に充電された状態で出荷されていますが、初めて使用する際は、完全に充電する必要があります。本機を充電する前に、次の重要な注意事項および注意をお読みください。

重要:

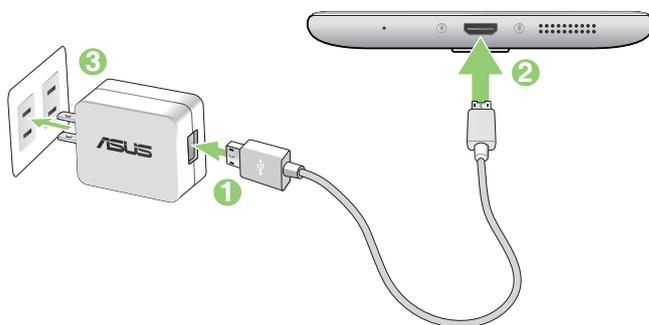
- 必ず付属のACアダプターとUSBケーブルを使用して本機を充電してください。それ以外のACアダプターを使用した場合、本機の故障の原因となります。
- ACアダプターとmicroUSBケーブルは保護フィルムを剥がしてからご使用ください。
- ACアダプターを電源コンセントに接続する際は、入力定格が適切かどうかをご確認ください。100～240VのコンセントにACアダプターを接続してください。
- 本機ACアダプターの出力電圧は +5.2V ≒ 1A、5Wです。
- 本機をACアダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。
- 使用しないときは電源コンセントからACアダプターを抜いてください。節電に繋がります。
- 本機の上に物を置いたり落としたりしないでください。

警告:

- 充電中に本機が熱くなる場合がありますが、これは正常です。異常に熱くなった場合は本機からmicroUSBケーブルを抜き、ASUSコールセンターへ本機及びACアダプターとケーブルを送付してください。
- 本機およびACアダプター、microUSBケーブルを末永くお使いいただくため、充電する前に、microUSBケーブル、ACアダプター、および本機が正しく接続されていることを確認してください。

手順

1. USBケーブルをACアダプターに接続します。
2. microUSBケーブルをASUSスマートフォンに接続します。
3. ACアダプターを電源コンセントに接続します。



重要:

- 本機をACアダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。
- コンピューターと本機を接続して充電する場合は、microUSBケーブルをコンピューターのUSBポートに接続してください。
- 気温が35°C以上になる環境では充電しないでください。
- 初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください(約8時間)。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。
- バッテリーの充電状態は以下のアイコンで示されます。



注意:

- ACアダプターは本機付属の物以外は使用しないでください。本機の故障の原因となります。
- 本機を充電する際は、付属のACアダプターと本機のケーブルを使用して、本機をコンセントに接続すると、最も効率的に本機を充電することができます。
- アダプターへの入力電圧はAC100V~240Vです。本機の出力電圧は+5.2V = 1A、5Wです。

-
4. 充電が完了したら本機からUSBケーブルを抜き、その後で電源コンセントからACアダプターのプラグを抜いてください。

注意:

- 充電中も本機を使用することができますが、充電時間は長くなります。
 - コンピューターのUSBポート経由でデバイスを充電するには、本機を電源オフかスリープモードにする必要があります。コンピューター経由での充電は、通常の方法よりも充電に時間がかかります。
 - コンピューターのUSBポートからの供給電力が十分でない場合は、本機をコンセントに接続し充電することをお勧めします。
-

本機の電源をオン/オフにする

本機の電源をオンにする

本機の電源をオンにするには、本機が振動して起動するまで電源ボタンを押し続けます。

本機の電源をオフにする

手順

1. 画面がオフになっている場合は、電源ボタンを押してオンにします。画面がロックされている場合は、デバイスの画面のロックを解除します。
2. 電源ボタンを長押しし、メッセージが表示されたら「**電源を切る**」をタップし「**OK**」をタップします。

スリープモード

スリープモードにするには電源ボタンを1度押します。



初めて使用する

本機の電源を初めてオンにすると、セットアップウィザードが起動します。画面上の指示に従って使用言語を選択し、モバイルネットワークとWi-Fi、セキュリティ機能、同期アカウント、位置情報サービス等を設定します。

GoogleアカウントまたはASUSアカウントでセットアップを実行してください。GoogleアカウントまたはASUSアカウントをお持ちでない場合は、アカウントを作成してください。

Googleアカウント

Googleアカウントを使用すると、Android OSの機能を全て利用することができます。

- 場所を選ばず情報の閲覧と管理を行います。
- 全てのデータを自動的にバックアップします。
- どこからでも便利なGoogleサービスを活用することができます。

ASUSアカウント

ASUSのアカウントを作成すると、以下の特典をご利用いただけます。

- ASUSの提供するサービスと製品保証の利用。
- 5GBの無料クラウドストレージ領域。
- ASUSの新製品情報。

バッテリーを長持ちさせるには

バッテリーを賢く使うことで、より快適に本機をご使用いただけます。バッテリーの消費を抑えるためのヒントをぜひご活用ください。

- 使用していない実行中のアプリをすべて閉じます。
- 使用しないときは、電源ボタンを押してスリープモードにします。
- 省電力設定 (モバイルマネージャー) の設定を「スーパー節約」に設定します。
- オーディオウィザードの設定をスマートモードにします。
- ディスプレイの輝度を下げます。
- スピーカーの音量を下げます。
- Wi-Fi 機能を無効にします。
- Bluetooth機能を無効にします。
- 画面の自動回転機能を無効にします。
- すべての自動同期機能を無効にします。

タッチスクリーンを使用する

タッチスクリーン上でこれらの操作を行い、アプリの起動や設定画面の起動を行います。

アプリの起動、項目の選択

以下のいずれかの手順を行います。

- アプリを起動するには、アプリをタップします。
- 項目を選択するには、項目をタップします。(ファイルマネージャの項目など)。



項目の移動や削除

以下のいずれかの手順を行います。

- アプリやウィジェットを移動するには、長押しし移動先までドラッグします。
- ホーム画面からアプリやウィジェットを削除するには長押しし、画面上部の「削除」までドラッグします。



ページまたは画面を切り替える

以下のいずれかの手順を行います。

- 指を左または右方向にスワイプすると、画面表示が切り替わります。ギャラリーでは画像が切り替わりません。
- 指を上または下方向にスクロールすると、ウェブページや項目のリストが切り替わります。



ズームイン

タッチパネル上で2本の指先の間隔を広げます。



ズームアウト

タッチパネル上で2本の指先の間隔を狭めます。



注意: スマートフォンの画面に合うように特別に設計されているウェブページでは、ズームできない場合があります。

ホーム画面

2

ホーム画面の機能

ホーム画面

ホーム画面では、重要な予定の通知や、アプリとシステムの更新、天気予報、テキストメッセージの受信が可能です。



通知アイコンについて

ステータスバーに表示される各種アイコンは、本機の状態を表示しています。

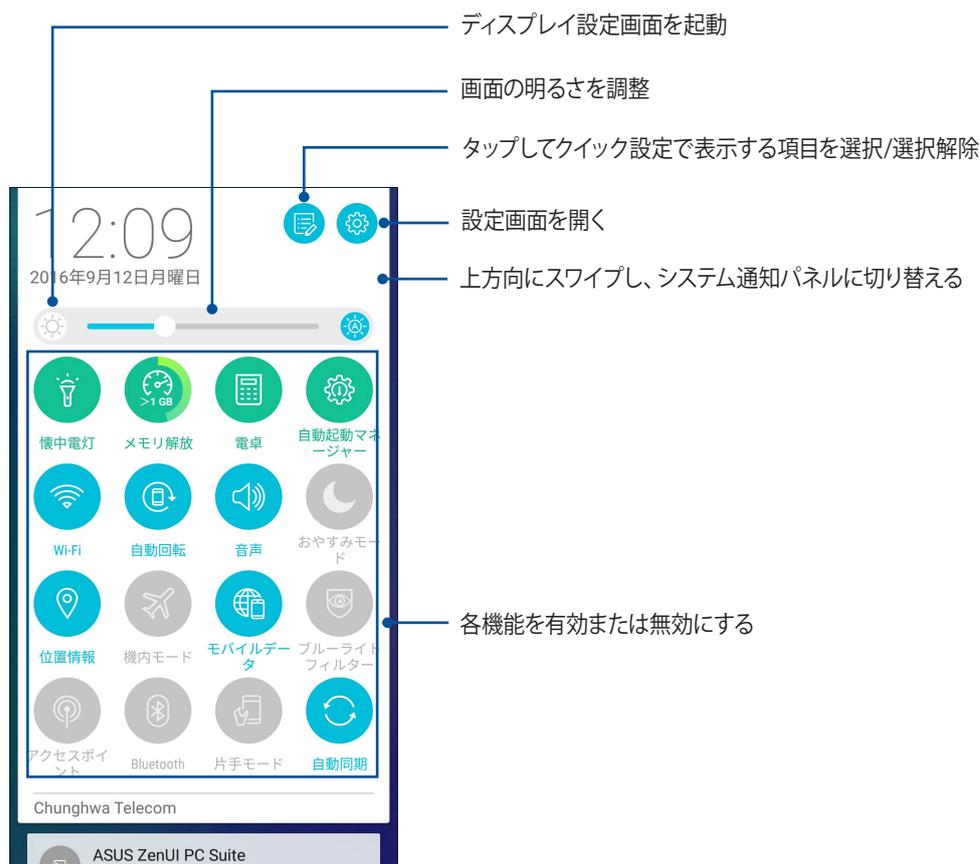
	モバイルネットワーク モバイルネットワークの信号の強さを示しています。
	microSIMカード microSIMカードがmicroSIMカードスロットに挿入されていることを示しています。
	nanoSIMカードスロット nanoSIMカードがnanoSIMカードスロットに挿入されていることを示しています。 注意: SIMカードのアイコンが緑色で表示されている場合、ネットワークの状態は良好です。
	メッセージ 未読メッセージがあります。
	Wi-Fi Wi-Fi 接続の信号の強さを示しています。
	Bluetooth Bluetoothがオンになっています。
	自動同期 自動同期が有効になっています。
	バッテリーの残量 本機のバッテリーの状態を示しています。
	microSDカード microSDカードが本機に挿入されています。
	スクリーンショット 本機でスクリーンショットを取ったときに表示されます。
	機内モード 機内モードが有効になっています。
	Wi-Fi ホットスポット 本機のWi-Fiホットスポットが有効になっています。
	おやすみモード おやすみモードが有効になっています。
	バイブモード バイブモードが有効になっています。
	ダウンロードの状態 アプリやファイルのダウンロードの進行状態を示します。

クイック設定

クイック設定パネルは、タップ操作1つだけで本機のワイヤレス機能などの設定を開くことができます。これらの各機能はボタンで表示されます。

クイック設定パネルを起動するには、画面上部から下方向に2回スワイプします。

注意: ブルーのボタンは機能が有効に、グレーのボタンは無効になっていることを示しています。緑色のユーティリティは、クイック設定通知パネルから直接起動することができます。



ボタンの追加と削除

手順

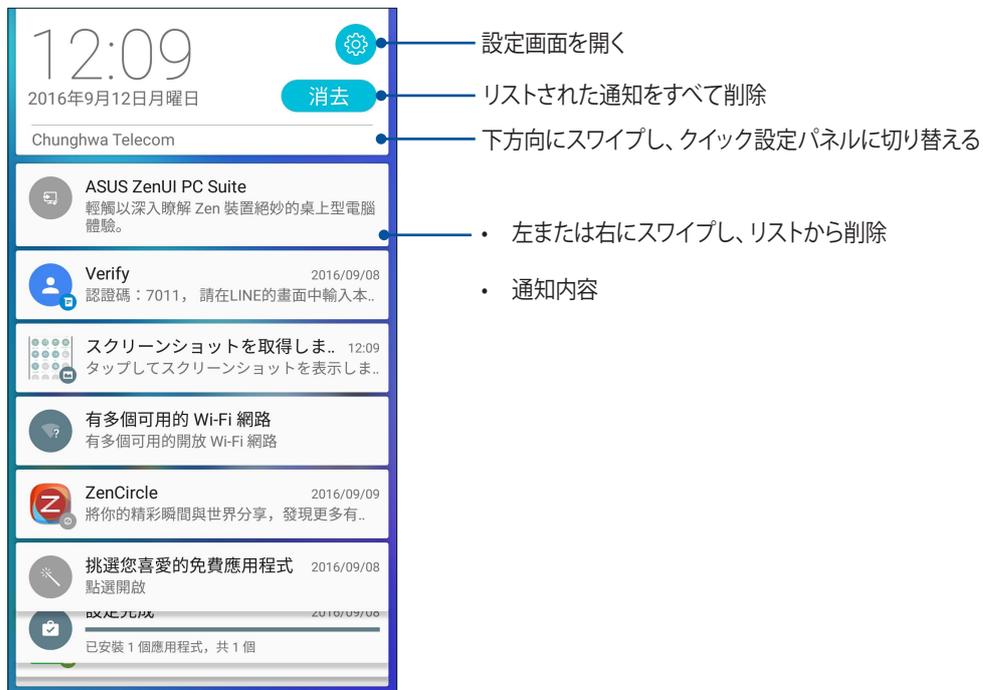
- クイック設定を起動し  をタップします。
- 機能の横に表示されるボックスをタップし、クイック設定の通知パネルのボタンを追加/削除します。

注意: ボックスにチェックが入った機能ボタンは、クイック設定の通知パネルからアクセス可能です。

- ← をタップすると、クイック設定の通知パネルに戻ります。

システム通知

システム通知には、最近行った更新と変更が表示されます。多くはデータやシステムに関連するものです。システム通知パネルを起動するには、画面上部から下方向にスワイプします。



ホーム画面のカスタマイズ

壁紙のカスタマイズ、お気に入りアプリへのショートカットの追加、ウィジェットの追加などが可能です。ページを追加し、ホーム画面上でより多くのアプリやウィジェットにアクセスすることも可能です。

ホーム画面管理の画面を起動する

- ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しします。
- ホーム画面下部から上方向にスワイプします。



アプリ&ウィジェット

ショートカットを使用すれば、ホーム画面からよく使用するアプリを直接起動することができます。アプリの追加/削除、またはグループ化することができます。

ホーム画面にウィジェットを追加することができます。ウィジェットは天気予報、カレンダーの予定の情報、バッテリーの状態などを提供します。

アプリやウィジェットのショートカットを追加する

手順

1. ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しし、「**アプリ&ウィジェット**」を選択します。
2. すべてのアプリまたはウィジェット画面で、アプリまたはウィジェットを長押しし、ホーム画面の何も表示されていないエリアまでドラッグします。

アプリ/ウィジェットのショートカットを削除する

ホーム画面の削除したいアプリ/ウィジェットを長押しし、画面上部の「**削除**」までドラッグします。ホーム画面からアプリ (ショートカット) を削除しても、すべてのアプリ画面からは削除されません。

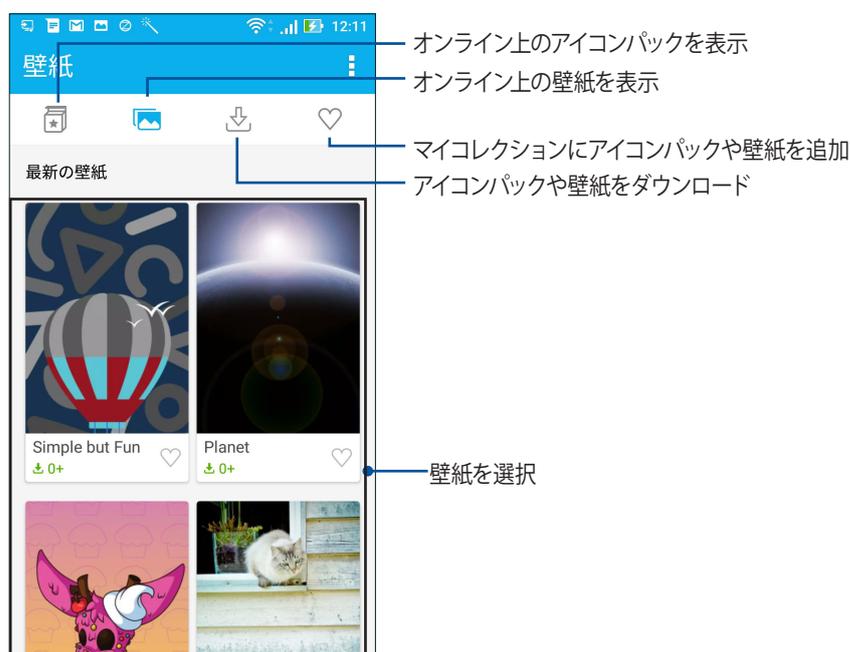
アプリのショートカットをフォルダーでグループ化する

フォルダーを作成し、ホーム画面のショートカットを整理することができます。

1. ホーム画面でアプリまたはショートカットをタップし、他のアプリまたはショートカットの上にドラッグすると、フォルダーが作成されます。
2. フォルダー名を変更する場合は、フォルダーをタップした後に、画面右上のメニューから「名前を変更する」を選択すると、フォルダー名を変更することができます。

壁紙

ホーム画面の壁紙をカスタマイズすることができます。ホーム画面のコンテンツを読み易くするため、壁紙の色合いを半透明にすることができます。また、壁紙を動画（ライブ壁紙）に設定することもできます。



壁紙を適用する

手順

1. ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しし、「壁紙」を選択します。
2.  をタップし壁紙を選択します。
3. 「ダウンロード」→「適用」をタップします。
4. 壁紙を使用する画面を選択します。
ホーム画面、ロック画面、ホームおよびロック画面

動画の壁紙を適用する

手順

1. ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しし、「壁紙」を選択します。
2.  をタップし、「ライブ壁紙」を選択します。
3. ライブ壁紙を選択し「壁紙に設定」をタップします。

注意: ホーム画面→→「設定」→「ディスプレイ」→「壁紙」からも壁紙の設定が可能です。

ホーム画面の編集

ホーム画面の拡張や、スクロールの効果、アイコンやフォントのサイズや色の変更、画面上下のアイコンの配置の変更などが可能です。

1. ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しし、「ホームを編集」を選択します。
2. 編集したい項目をタップします。



簡単モード

簡単モードは、感覚的で大きなアイコンやボタン、フォントを採用し、分かりやすく目に優しいモードです。また、通話やメッセージ送信などの基本的なタスクをすぐに実行することができます。

簡単モードを有効にする

手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
 - ・ クイック設定を起動し  をタップします。
 - ・ ホーム画面→→「設定」をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「簡単モード」を選択します。
3. 簡単モードのスイッチを「ON」にします。

ショートカットの追加

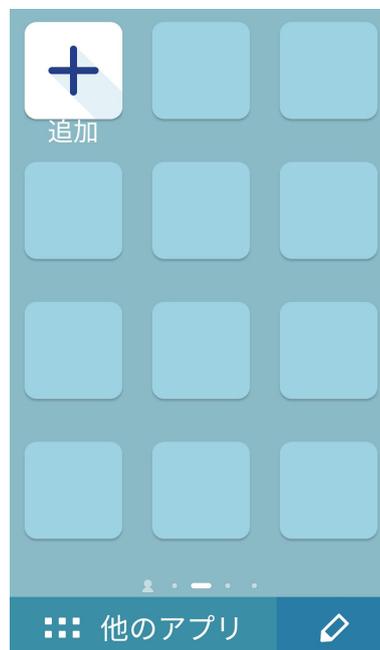
簡単モードでは、ホーム画面上にアプリのショートカットを36個まで追加することができます。

1. ホーム画面を右方向にスワイプし、**+** をタップします。
2. すべてのアプリ画面から、リストに追加したいアプリを選択します。

ショートカットの削除

手順

1.  をタップします。
2. リストから削除したいアプリを選択し、「**削除**」をタップします。



連絡先の追加

簡単モードでは、ホーム画面によく使用する連絡先を追加することができます。

手順

1. ホーム画面を左方向にスワイプし、 をタップします。
2. 連絡先画面をタップし、リストの追加したい連絡先を選択します。

連絡先の削除

手順

1. ホーム画面を左方向にスワイプし、「**連絡先の編集**」をタップします。
2. リストから削除したい連絡先を選択し、「**削除**」をタップします。



簡単モードを無効にする

手順

1. 画面上部から下方向にスワイプし、 をタップします。
2. 設定画面で「**簡単モード**」を選択します。
3. 簡単モードのスイッチを「**OFF**」にします。

日付と時間の設定

デフォルト設定では、ホーム画面に表示された日付と時刻は、通信事業者の設定に自動的に同期するように設定されています。

手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
 - ・ クイック設定を起動し  をタップします。
 - ・ ホーム画面 →  → 「設定」をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「日付と時刻」を選択します。
3. 「日付と時刻の自動設定」と「タイムゾーンの自動設定」を「オフ」にします。
4. 日時の調整を行いません。
5. タイムゾーンを選択し、日付と時刻を手動で設定します。
6. 24時間形式で表示することもできます。

注意: 次の項目も併せてご参照ください。 [時計](#)

着信音や警告音の設定

スマートフォンの着信音やテキストメッセージ、メール、予定のアラートの通知音などを設定します。また、ダイヤルパッドのタッチ操作音やタッチ音、画面ロック音の有効/無効の設定、バイブの設定を選択することができます。

手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
 - ・ クイック設定を起動し  をタップします。
 - ・ ホーム画面 →  → 「設定」をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「音と通知」を選択します。
3. 音の設定を行います。

ロック画面

デフォルト設定では、ロック画面は本機の電源を入れた後、またはスリープモードからウェイクアップした後に表示されます。ロック画面でタッチスクリーンをスワイプすると、Android OSが起動します。

ロック画面をカスタマイズし、モバイルデータやアプリへのアクセスを制限することができます。

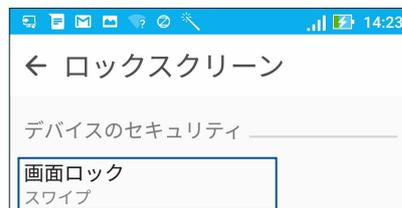
ロック画面のカスタマイズ

次の手順で、ロック画面のデフォルト設定である「**スワイプ**」から別の設定に変更することができます。

1. クイック設定を起動し  をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「**ロックスクリーン**」を選択します。



3. 次の画面で、「**画面のロック**」をタップします。



4. 使用したい設定を選択します。

注意: 詳細は次の項目をご参照ください。[セキュリティ](#)

クイックアクセスボタンのカスタマイズ

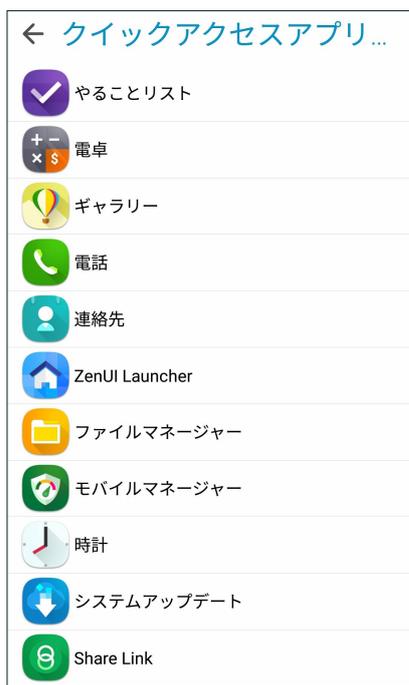
デフォルト設定では、ロック画面には次のアプリのクイックアクセスボタンが表示されます。
電話、メッセージ、カメラ 次の手順でロック画面上に表示させるこれらのアプリをカスタマイズすることができます。

1. クイック設定を起動し  をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「**ロックスクリーン**」を選択します。
3. 「**ディスプレイ**」→「**クイックアクセス**」をタップします。
4. カスタマイズしたいボタンを選択します。



5. 設定したクイックアクセスボタンに割り当てたいアプリをタップします。

注意: 上または下方向にスクロールすると、割り当て可能なアプリが表示されます。



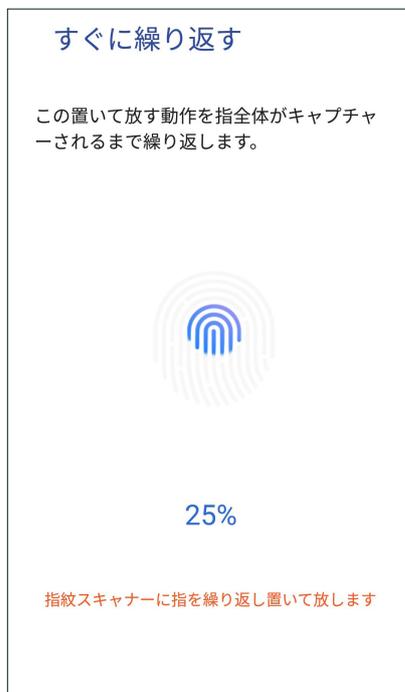
指紋センサー

指紋センサーで指紋を登録し指紋認証を行なうことで、他のユーザーの不正なアクセスを防ぐことができます。指紋認証により、本機のロック解除、通話の発信、データへのアクセスが可能です。指紋を登録する際は、画面をロックする方法も設定する必要があります。

ASUSフォンを初めて使用する

本機を初めて使用する場合に指紋を設定する方法

1. 指紋センサーと指紋を登録する指に汚れが付いていないこと、乾いていることを確認します。
2. 「ようこそ」の画面上の指示に従い、「携帯電話を保護する」画面で「指紋を設定する」を選択します。
3. 「次へ」をクリックし、画面をロックする方法を選択し、指示に従い「指紋センサーに指を置きます」画面で「次へ」をクリックします。
4. 本機の背面にある指紋スキャナーに、登録する指の指紋を様々な角度で繰り返しスキャンし、指紋が認識されたら「次へ」をクリックします。



5. 「次へ」をクリックし設定を完了します。

設定画面で指紋を設定する

手順

1. 指紋センサーと登録する指に汚れが付いていないこと、乾いていることを確認します。
2. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
 - ・ クイック設定を起動し  をタップします。
 - ・ ホーム画面 →  → 「設定」をタップします。
3. 設定画面を下にスクロールし、「指紋」を選択します。



4. 指紋を用いて使用できる追加機能を選択します。



5. 「**指紋の管理**」をタップし、画面ロックの方法を選択し、画面上の指示に従い設定を行ないます。

注意: 詳細は次の項目をご参照ください。[セキュリティ](#)

6. 「**指紋を追加**」をクリックします。



6. 「**指紋センサーに指を置きます**」画面で「**次へ**」をクリックします。
7. 指紋スキャナーに登録する指の指紋を、認識されるまで様々な角度で繰り返しスキャンします。
8. 「**次へ**」をクリックし設定を完了します。

仕事は楽しく、遊びはもっと楽しく

3

Chrome

Android 版Chrome ではデスクトップ版Chrome 同様、安全で高速かつ安定したブラウジングがお楽しみいただけます。Google アカウントでサインインすれば、その他のデバイスとの間で、タブやブックマーク、履歴を同期することができます。Googleアカウント未作成の場合は作成してください。

注意: Google アカウントの作成については、次の項目をご参照ください。 [Gmail](#)

重要: インターネットサーフィンやインターネット関連のタスクを行う場合、本機をWi-Fiまたはモバイルネットワークに接続する必要があります。詳細は次の項目をご参照ください。 [Wi-Fi、Bluetoothなど](#)

Chrome の起動

ホーム画面→ Chrome を起動します。次のいずれかの操作で起動します。

- 「**Chrome**」をタップします。
- ホーム画面→ **⋮** → 「**Chrome**」をタップします。



ページを共有する

興味のあるページを本機からメールアカウントやクラウドストレージアカウント、Bluetooth、その他のASUSスマートフォンアプリを使用して、他のユーザーと共有することができます。

1. Chrome を起動します。
2. ウェブページで  → 「共有...」の順にタップします。
3. ページを共有する際に媒体として利用するアカウントまたはアプリをタップします。

ブックマーク

お気に入りのページやウェブサイトをブックマークし、後で閲覧することができます。

手順

そのページから  → ☆ の順にタップします。お気に入りのページを参照する場合は、 → 「ブックマーク」をタップし、参照したいページを選択します。

閲覧データの消去

本気に一時的に保存されている閲覧データを消去することで、Chrome での読み込みにかかる時間を短縮することができます。閲覧データには、履歴やキャッシュ、cookie、サイトデータ、保存されたパスワード、オートフィルデータが含まれます。

1. ブラウザを起動します。
2.  → 「設定」→ 「プライバシー」→ 「閲覧履歴データを消去する」の順にタップします。
3. 消去したい閲覧データを選択します。
4. 「データを消去する」をクリックします。

Gmail

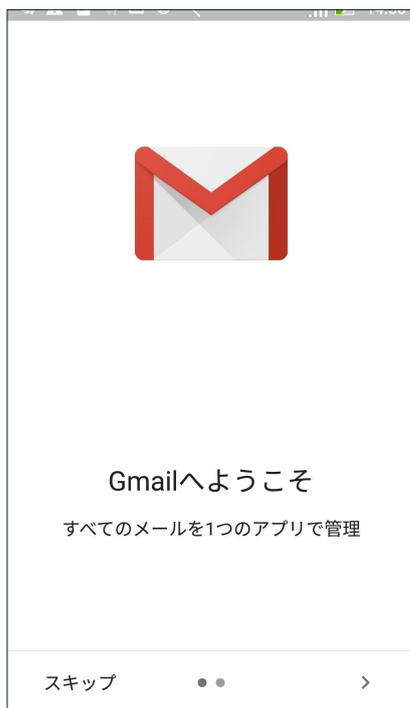
Gmailを使用しGoogleアカウントを作成すると、メールの送受信と閲覧はもちろん、Googleに関連するサービスとアプリを利用することができます。また、GmailでYahooアカウントや職場のメールアカウント等、他のメールアカウントをセットアップすることができます。

重要: メールアカウントの追加、追加したアカウントでのメールの送受信の際は、本機をWi-Fiまたはモバイルネットワークに接続する必要があります。詳細は次の項目をご参照ください。[Wi-Fi、Bluetoothなど](#)

Googleアカウントをセットアップする

1. ホーム画面でGmailを起動します。次のいずれかの操作で起動します。
 - 「Google」→「Gmail」をタップします。
 - ホーム画面→→「Google」→「Gmail」をタップします。
2. 「メールアドレスを追加」をタップします。
3. 「Google」を選択し、「次へ」をタップします。
4. メールアドレスを入力します。新しいGoogleアカウントを作成するには、「または新しいアカウントを作成」をタップします。
5. 次の手順に従い、Googleアカウントにサインインします。

注意: 本機で仕事用のアカウントを作成する場合は、ネットワーク管理者にメール設定の詳細をご確認ください。



Googleカレンダー

重要な予定、通知を作成し、スケジュールを管理することができます。作成/編集した予定は、ログインした全てのGoogle カレンダーのバージョンと自動的に同期されます。

予定の作成

手順

1. ホーム画面→「Google」→「カレンダー」をタップします。
2. **+** →「予定」の順にタップします。
3. 予定の名前を入力して、日付と時刻を選択します。終日の予定、または繰り返す予定として設定することができます。
 - ・ 終日: 「終日」の欄のスライダーを右に移動します。
 - ・ 繰り返し:  をタップし、繰り返しの頻度を選択します。
4. タイムゾーンを設定するには、 をタップし、タイムゾーンを表示したい国を選択します。
5. 「場所」の欄に場所に関する情報を入力します。
6.  をタップし、予定に関する通知を表示する時間を選択/設定することができます。
7. 「ユーザーを招待」の欄に招待したい人のメールアドレスを入力します。
8. 「説明」の欄または「添付ファイルを追加」の欄で、メモや添付ファイルを追加することもできます。
9. 完了したら「保存」をタップします。

予定の編集と削除

手順

1. ホーム画面→「Google」→「カレンダー」をタップします。
2. 編集/削除したい予定をタップします。
3. 予定を編集するには、 をタップします。予定を削除するには、 →「削除/破棄」をタップし、「OK」をタップします。

通知の作成

手順

1. ホーム画面→「Google」→「カレンダー」をタップします。
2. **+** →「リマインダー」の順にタップします。
3. 通知の名前と入力し、「保存」をタップします。
4. 通知の時間を設定します。終日の通知、または繰り返す通知として設定することができます。
 - 終日の通知：「終日」の欄のスライダーを右に移動します。
 - 通知の繰り返し： をタップし、繰り返しの頻度を選択します。
5. 完了したら「保存」をタップします。

通知の編集と削除

手順

1. 「Google」→「カレンダー」の順にタップします。
2. 編集/削除したい通知をタップします。
3. 通知を編集するには、 をタップします。通知を削除するには、 →「削除」をタップし、「OK」をタップします。

やることリスト

重要でない予定や情報も見逃しません。忙しくてメール返信ができない場合でも、忘れないようにマークを付けることで、後で処理ができるようにアシストするツールです。

注意:

- 次のアプリは「やることリスト」をサポートしています。
Google Maps、Google Play、YouTube、iMDB
- すべてのアプリで「やることリスト」のタスクの共有と追加ができるわけではありません。

後で電話する

後で電話するタスクとして設定し、時間のあるときに「やることリスト」で電話することができます。

手順

1. ホーム画面→「ASUS」→「やることリスト」をタップします。
2. **+** →  の順にタップします。
3. 後で電話をかける連絡先を参照します。

後でメッセージする

後でテキストメッセージを送信するタスクとして設定し、時間のあるときに「やることリスト」で送信することができます。

手順

1. ホーム画面→「ASUS」→「やることリスト」をタップします。
2. **+** →  の順にタップします。
3. 後でテキストメッセージを送信したい連絡先を探します。

タスクの追加

タスクを作成し、仕事やプライベートでの予定や活動を管理することができます。

1. ホーム画面から「ASUS」→「やることリスト」をタップします。
2. **+** →  の順にタップします。
3. 必要な情報を入力します。重要なタスクには、重要度の欄で「高」を選択することができます。
4. 完了したら「完了」をタップします。

タスクの削除

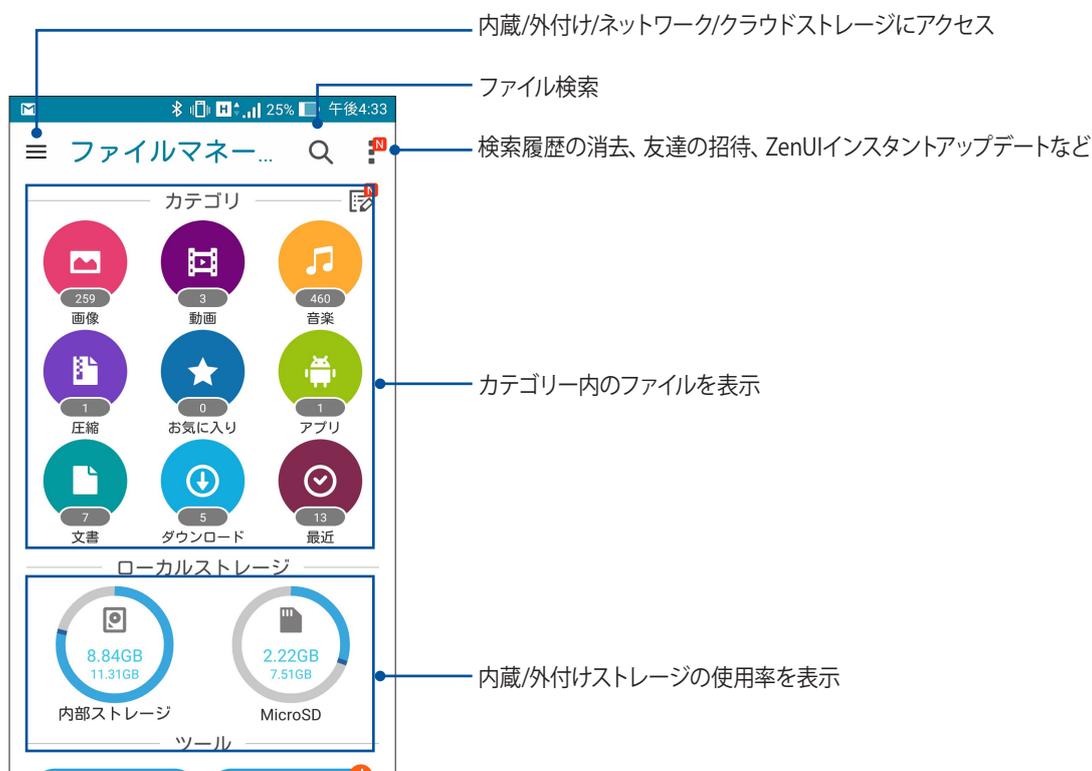
実行済みのタスク、期限が過ぎたタスク、不要なタスクを「やることリスト」から削除することができます。

1. ホーム画面から「ASUS」→「やることリスト」をタップします。
2. リストから削除したいタスクを長押しします。
3.  をタップし、ファイルを削除します。

ファイルマネージャー

内部ストレージまたは外付けストレージ内のデータへのアクセス、管理を行うことができます。

ファイルマネージャーを起動するには、ホーム画面→  →「ファイルマネージャー」をタップします。



重要: ネットワークまたはクラウド上に保存したファイルにアクセスするには、事前にスマートフォンのWi-Fi またはモバイルネットワークがオンになっていることをご確認ください。
詳細は次の項目をご参照ください。 [Wi-Fi、Bluetoothなど](#)

クラウド

ASUS WebStorageやDrive、OneDrive、Dropbox等のクラウドサービスを使用し、複数のデバイス間でのデータのバックアップやファイルの共有と同期が行えます。

ASUS WebStorage

ASUS WebStorageに登録すれば、クラウドフリースペースを利用することができます。画像のアップロード/共有、複数のデバイス間でのファイルの共有、本機との間でのファイルの共有などに、ぜひご利用ください。

重要:本機のWi-Fiネットワークまたはモバイルネットワークが有効になっている必要があります。詳細は次の項目をご参照ください。 [Wi-Fi、Bluetoothなど](#)



ZenFone ケア

FAQ (よくある質問) とその解決策や、他のユーザーとの直接対話により、ZenUI 3.0アプリに関する問題の解決策を共有することができます。

ZenFoneケア を起動する

1. ホーム画面→ ●●● →「ZenFoneケア」をタップします。
2. 「ZenUI FAQ」をタップし、問題の解決策を探しているアプリを選択します。



スタイリッシュに通話する

デュアルSIMカード設定

デュアルSIMカード設定では、取り付けられたmicroSIMカードとnanoSIMカードの設定を管理することができます。この機能ではmicroSIMカード/nanoSIMカードの有効/無効の切り替え、SIMの名前の設定、優先ネットワークへの設定などが可能です。



microSIMカード/nanoSIMカードの名前変更

microSIMカード/nanoSIMカードの名前を変更することで、SIMカードの識別がしやすくなります。

microSIMカード/nanoSIMカードの名前を変更するには、「SIM1名:」または「SIM2名:」をタップし、新しい名前を入力します。

注意: 複数のSIMカードで通信事業者が異なる場合は、通信事業者の名前をSIMの名前に設定することをお勧めします。SIMの通信事業者が同じ場合は、電話番号をSIMの名前に設定することをお勧めします。

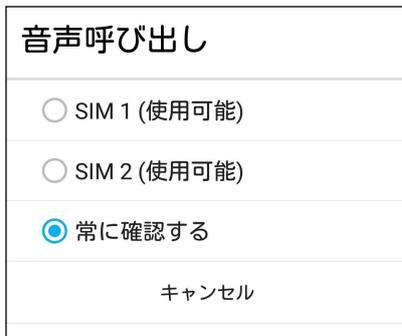
優先するSIMカードの設定

一方のSIMカードを、音声通話やデータサービス用に優先使用するSIMカードとして設定することができます。

音声通話用のSIMカード

通話を開始するとき、本機は自動的に優先のSIMカードを選択し、通話を始めます。

一方のSIMカードを音声通話用に設定するには、「**音声呼び出し**」をタップし、割り当てたいSIMカードを選択します。



重要: この機能で通話が可能なのは、連絡先リストの連絡先に通話する場合のみです。

データサービス用のSIMカード

一方のSIMカードをデータサービス用に設定するには、「**データサービスネットワーク**」で「**SIM1**」または「**SIM2**」を選択します。



電話

本機では複数の方法で電話をかけることができます。連絡先リストから通話を開始する、スマートダイヤル機能で通話を開始する、スピードダイヤル機能で通話を開始することができます。

注意: 連絡帳アプリで連絡先を整理することができます。詳細は次の項目をご参照ください。 [連絡先を管理する](#)

電話アプリの起動

ホーム画面で連絡帳アプリを起動します。次のいずれかの操作で起動します。

-  をタップします。
- ホーム画面 →  → 「電話」の順にタップします。

電話番号を入力する

電話アプリを使用し、電話番号を直接入力して通話を開始することができます。

1. ホーム画面 →  → 「連絡先」の順にタップし、番号キーをタップします。
2. 通話ボタン「SIM1」または「SIM2」のいずれかを選択し、番号を入力します。

注意: 通話ボタンの表示は、SIMカードの設定により異なります。詳細は次の項目をご参照ください。 [デュアルSIMカード設定](#)

内線番号をダイヤルする

内線番号にかける場合は、次の手順のいずれかで音声ガイドをスキップすることができます。

内線番号の確認を求める

電話番号を入力した後に内線番号の確認プロンプトを挿入することができます。

1. 電話アプリから、電話番号を入力します。
2. 確認プロンプトを挿入するには、セミコロン「;」が表示されるまで「#」を長押しします。
3. 通話ボタン「SIM1」または「SIM2」のいずれかを選択し、通話を開始します。
4. プロンプトされたら、「OK」をタップし、内線番号を確認します。
5.  をタップし通話を終了します。

内線番号を付けてダイヤルする

電話番号を入力した後、短い、または長いポーズを挿入すると、内線番号を付けた状態でダイヤルされます。

1. 電話アプリから、電話番号を入力します。
2. ポーズを挿入するには、コンマ「,」が表示されるまで「*」を長押しします。
3. 内線番号を入力します。
4. 通話ボタン「SIM1」または「SIM2」のいずれかを選択し、通話を開始します。
5.  をタップし通話を終了します。

スマートダイヤルで連絡先に通話する

連絡先の名前の最初の数文字、またはその番号の数字を入力すると、連絡先リストまたは履歴から相手先の候補が表示されます。候補の中に通話したい連絡先が含まれていれば、すぐに通話を開始することができます。

1. 電話アプリを起動し、連絡先の番号または名前を入力します。
2. 候補から通話する連絡先をタップします。連絡先がリストに表示されない場合は、連絡先またはその番号を完全に入力してください。
3. 通話ボタン「SIM1」または「SIM2」のいずれかを選択し、通話を開始します。

注意: 通話ボタンの表示は、SIMカードの設定により異なります。次の項目もご参照ください [デュアルSIMカード設定](#)

連絡帳アプリから通話を開始する

連絡帳アプリに登録した連絡先データを使用して通話を開始することができます。

1. 連絡帳アプリを起動します。
2. 連絡先の名前をタップし、ダイヤルする番号をタップします。
3. SIMカードを2枚挿入している場合は、通話を発信するSIMカードをタップします。
4.  をタップし通話を終了します。

注意: すべての連絡先のアカウントからすべての連絡先を表示するには、「**表示する連絡先**」ドロップダウンリストをタップし、すべてのアカウントをチェックします。

お気に入りの連絡先に通話する

お気に入りの連絡先を追加すると、電話アプリから連絡先に即座に通話を開始することができます。

1. 連絡帳アプリを起動します。
2.  をタップし、お気に入りを表示し、通話をしたい連絡先をタップします。
3.  をタップし通話を終了します。

通話を受ける

通話着信があると、本機のタッチスクリーンが点灯します。本機の状態により、着信を伝える表示形式も異なります。

着信電話の応答

本機の状態により、通話に応答する方法は2つあります。

- 本機がアクティブな状態の場合、通話を受ける場合は「**電話に出る**」を、受けない場合は「**拒否**」をタップします。
- ロックされた状態の場合は、 を  にドラッグして応答、または  にドラッグし拒否します。

通話記録の管理

通話記録では、不在着信の発信者へのかけなおしや通話の連絡先への保存、リダイヤル等の操作が可能です。

通話を連絡先に保存する

連絡先リストにあなたの通話記録からの呼び出し/番号を追加することができます。

1. 電話アプリから  をタップすると、通話記録の一覧が表示されます。
2. 連絡帳に追加したい番号をタップします。
3. 番号の脇に表示される  をタップします。
4. 「**新しい連絡先を作成**」をタップし、連絡帳に追加します。

既存の連絡先の番号を置き換えたい場合は、「**既存の連絡先に追加**」をタップし、連絡先を選択し「**完了**」をタップします。

発着信通話の番号をリダイヤルする

手順

1. 電話アプリから  をタップすると、通話記録の一覧が表示されます。
2. 「通話」をタップし最新の着信を表示し、「通話」をもう一度タップし、リダイヤルします。
3.  をタップし通話を終了します。

その他の通話オプション

通話中に  をタップすると、利用可能なオプションが表示されます。



マイク

アクティブな呼び出しのためのマイクをオンまたはオフにします。マイクがオフまたはミュートに設定されている場合、相手の声を聞くことはできますが、相手はあなたの声を聞くことはできません。



スピーカーフォン

スピーカーフォンのオン/オフを切り替えます。



保留

通話中の通話を保留にします。



グループ通話

通信事業者とグループ通話サービスの契約をしている場合、このアイコンで通話中の通話に他の連絡先を追加しグループ通話に招待することができます。

注意:

- グループ通話に参加できる人数は、グループ通話の契約内容により異なります。このサービスを使用する際は、事前に通信事業者との契約内容をご確認ください。
- グループ通話の詳細については、次の項目をご参照ください。 [複数の通話の管理](#)



SuperNote

SuperNoteを起動し、通話中にメモを取ることができます。



録音

通話を録音することができます。

重要: 通話中の電話を録音する際は、事前に通話相手に許可を求めてください。許可を求めずに録音することは、多くの国や地域で法律等により禁止されています。

注意: 詳細は次の項目をご参照ください。 [通話の録音](#)

複数の通話の管理

本機では、2件の通話を発信/受信することができます。

他の電話に応答する

通話中に他の着信があると、ピープ音が聞こえます。タッチスクリーン上の「**応答**」をタップすると、通話中に他の通話に応答することができます。

通話の録音

本機では通話の内容を録音することができます。

1. 連絡先を呼び出す、または番号をダイヤルします。

2.  をタップし録音します。

重要: 通話中の電話を録音する際は、事前に通話相手に許可を求めてください。



3. 録音を停止するには、 をタップします。この  アイコンがシステム通知バーに表示されます。
4. 画面の上から下方向にスワイプし「**保存された通話録音**」の通知をタップすると、録音した内容を確認することができます。



連絡先を管理する

連絡先を整理すれば、電話やSMSメッセージ、メール、ソーシャルネットワーク等を通じてのコミュニケーションを円滑に行うことができます。複数の連絡先をお気に入りでグループ化して一度に連絡する、VIPとしてグループ化して予定や不在着信、未読メッセージの通知を一括して行うなどの使用方法が可能です。

メールやソーシャルネットワークのアカウントと連絡先を同期する、連絡先情報を1つの場所で管理する、連絡を頻繁に行う連絡先を分類するなど可能です。

連絡帳を起動するには、ホーム画面→  →「**連絡先**」の順にタップします。

連絡先の設定

連絡帳の設定で、連絡先の表示形式を選択することができます。表示オプションには、電話番号を含む連絡先だけを表示する、名字/名前と並べ替える、名字/名前と連絡先の名前を表示する、などがあります。また、連絡先で表示するタブを選択することができます。

お気に入り、グループ、VIP、ブロックリスト

連絡先の設定を行うには、連絡帳アプリで  →「**設定**」の順にタップします。

プロフィールの設定

自分の情報をプロフィールとして追加し保存することができます。

1. 連絡帳アプリを起動し、「**プロフィールを設定**」をタップします。

注意: 自分のプロフィールは、Googleアカウントを設定したときに表示されます。

2. 携帯電話の番号または自宅の番号などの情報を入力します。その他の情報を追加するには、「**別のフィールドを追加**」をタップします。
3. 完了したら、「**完了**」をタップします。

連絡先の追加

連絡先情報を本機や企業/Google/他のメールアカウントに追加し、電話番号やメールアドレス、VIPだけの予定などの、より重要な連絡先情報を記入します。

1. 連絡帳アプリを起動し、**+** をタップします。
2. 「**デバイス**」を選択します。

注意:

- 連絡先をSIMカードまたはメールアカウントに保存することもできます。
 - メールアカウントをお持ちでない場合は「**アカウントの追加**」をタップし、作成してください。
-

3. 携帯電話の番号や自宅の番号、メールアドレス、連絡先グループなど、必要な情報を入力します。
4. 連絡先番号やメールアドレスを追加したい場合は、「**追加**」をタップします。
5. 他の連絡先情報を追加したい場合は、「**他のフィールドを追加**」をタップします。
6. 完了したら「**完了**」をタップします。

連絡先番号に内線番号を追加する

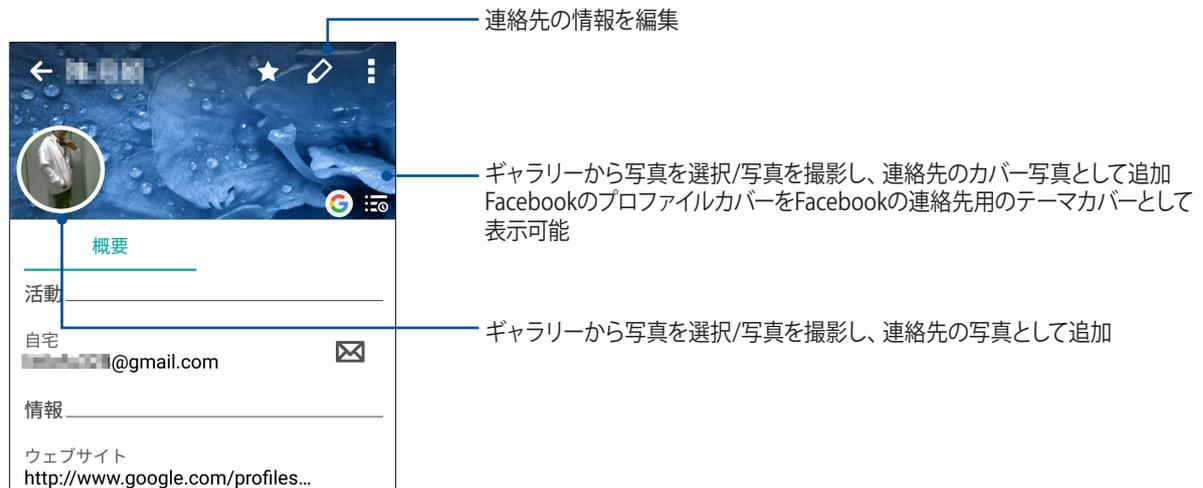
連絡先の内線番号を追加し、通話を開始するときの音声プロンプトをスキップすることができます。

1. 連絡先の情報画面で、次のいずれかの方法で、連絡先の番号と内線番号を入力します。
 - 番号の後にコンマ「,」を入力し、内線番号を入力します。内線番号がダイヤルされる前に短いポーズが自動的に挿入されます。ポーズを延長するには「**ポーズ**」をタップし、コンマをもう1つ挿入します。
 - 番号の後にセミコロン「;」を入力し、内線番号を入力します。連絡先の番号をダイヤルしている間に、内線番号を確認するメッセージが表示されます。確認メッセージで「**はい**」をタップします。
2. 完了したら「**完了**」をタップします。

連絡先のプロフィールのカスタマイズ

連絡先の情報の編集、写真の追加、着信音の設定、プロフィールのカバー用の写真の撮影など、プロフィールをカスタマイズすることができます。

1. 連絡帳アプリを起動し、その情報やプロフィールの編集またはカスタマイズしたい連絡先を選択します。
2. 変更は、連絡先のプロフィールページから行います。



VIPを設定する

連絡先をVIPに追加すると、予定や記念日、誕生日などの大切な予定の通知を表示させることができます。また、VIPに追加した連絡先からの未読メッセージやメール、不在着信などの通知を表示させることもできます。

連絡先の情報画面からVIPの設定をする

手順

1. 連絡帳アプリを起動し、VIPに追加したい連絡先をタップします。
2.  をタップし、連絡先の情報を表示します。
3. 選択した連絡先の画面で「グループ」の下にある「VIP」を選択します。
4. 完了したら、「完了」をタップします。VIPリストに連絡先が追加されます。

VIP画面でVIPの設定をする

手順

1. 連絡帳アプリを起動します。
2.  → 「VIP」をタップします。
3. VIP画面で **+** をタップします。
4. VIPとしてグループ化したい連絡先を選択し、「追加」をタップします。連絡先がVIPリストに追加されます。

予定をVIP連絡先に追加する

記念日や誕生日、その他の重要な予定などをVIP連絡先に追加することができます。

1. 連絡帳アプリを起動し、予定やイベントの詳細を追加したい連絡先をタップし  をタップします。
2. 連絡先の情報画面で「他のフィールドを追加」→「予定」の順にタップします。



3. 予定の日付を選択し、「設定」をタップします。
4. グループ欄の下の「VIP」を選択します。完了したら、「完了」をタップします。
5. 連絡先の特別な予定は、予定のカレンダーに表示されます。予定のアラートを表示したい場合は、カレンダーアプリでリマインダーの時刻を設定します。

お気に入りの連絡先をマークする

頻繁に通話する連絡先をお気に入りの追加すれば、電話アプリで簡単に通話できるようになります。

1. ホーム画面→  → 「連絡先」をタップします。
2. お気に入りの追加したい連絡先を選択します。
3.  をタップします。連絡先は電話アプリのお気に入りリストに追加されます。

注意:

- お気に入りを参照するには、ホーム画面→  →  の順にタップします。
- 詳細は次の項目をご参照ください。[お気に入りの連絡先に通話する](#)
- VIPとしてお気に入りの連絡先を設定することもできます。詳細は次の項目をご参照ください。[VIPを設定する](#)

連絡先をインポートする

別のソースと本機またはメールアカウントとの間で、連絡先と関連データをインポートすることができます。

1. ホーム画面→  → 「連絡先」→  → 「連絡先の管理」の順にタップします。
2. 「インポート/エクスポート」をタップし、次のインポートオプションから1つ選択します。
 - a. SIM 1カード/SIM 2カードからインポートします。
 - b. ストレージからインポートします
3. 連絡先を保存する場所を選択します。
 - a. デバイス
 - b. SIM1/SIM2
4. インポートする連絡先を選択し、「インポート」をタップします。

連絡先のエクスポート

本機内のストレージアカウントのいずれかに連絡先をエクスポートすることができます。

1. ホーム画面→  →「**連絡先**」→  →「**連絡先の管理**」の順にタップします。
2. 「**インポート/エクスポート**」をタップし、次のエクスポートオプションから1つ選択します。
 - a. SIM 1カード/SIM 2カードにエクスポートします。
 - b. ストレージにエクスポートします
3. タップし、次のアカウントから連絡先を選択します。
 - a. すべての連絡先
 - b. デバイス
 - c. SIM1/SIM2
4. エクスポートしたい連絡先を選択します。
5. 完了したら「**エクスポート**」をタップします。

ブロックリストの管理

連絡先/番号をブロックする

ブロックする連絡先や番号をリストにし、不要な通話やメッセージの受信を避けることができます。ブロックした通話やメッセージはブロックリストのアーカイブに保存されます。

1. ホーム画面→  →「**連絡先**」→  →「**連絡先の管理**」→「**ブロックリスト**」の順にタップします。
2. **+** をタップし、次のいずれかの手順を行います。
 - ・ 連絡先をブロックするには、「**連絡先から選択**」をタップし、ブロックしたい連絡先を選択します。
 - ・ 最近の通話記録から番号をブロックするには、「**最近の通話記録から選択**」をタップし、連絡帳からブロックしたい番号を選択します。
 - ・ 番号をブロックするには、「**番号を入力**」をタップし、ブロックしたい番号を選択します。
 - ・ SIP番号をブロックするには、「**SIP番号を入力**」をタップし、ブロックしたい番号を選択します。
3. 完了したら「**OK**」をタップします。

連絡先/番号のブロックを解除する

リストからブロックした連絡先/番号を削除し、再度通話やメッセージを受け取ることができます。

1. ホーム画面 → ●●● → 「**連絡先**」 → ■ → 「**連絡先の管理**」 → 「**ブロックリスト**」の順にタップします。
2. ブロック解除したい連絡先/番号を長押しし、「**ブロックリストから削除**」をタップします。

ソーシャルネットワークと連絡先

連絡先に登録された各連絡先とそのソーシャルネットワークのアカウントを結合すると、彼らのプロフィールやニュース、フィードなどを確認するのに便利です。リアルタイムで連絡先のニュースや出来事を更新することができます。

重要: 各連絡先のソーシャルネットワークのアカウントを結合する際は、ソーシャルネットワークのアカウントにログインし、その設定を同期する必要があります。

ソーシャルネットワークのアカウントを同期する

ソーシャルネットワークのアカウントを同期し、連絡先のソーシャルネットワークのアカウントを本機に追加します。

1. 次のいずれかの設定で設定アプリを開きます。
 - ・ クイック設定を起動し  をタップします。
 - ・ ホーム画面 → ●●● → 「**設定**」をタップします。
2. 設定画面で、「**アカウント**」の下にあるソーシャルネットワークのアカウントをタップします。
3. 「**連絡先**」を「**ON**」に移動し、各連絡先のソーシャルネットワークのアカウントを同期します。
4. 連絡先リストを表示するには、連絡帳アプリを起動します。
5. ソーシャルネットワークのアカウントと連絡先だけを表示するには、「**表示する連絡先**」をタップし、他の連絡先ソースのチェックを外し、ソーシャルネットワーク名はチェックしたままにします。
6. 完了したら  をタップします。

メッセージの送信など

Google メッセンジャー

Google メッセンジャー は感覚的に設計されたメッセージツールです。SMS/MMSメッセージの送受信はもちろん、グループチャットや画像や音楽ファイルの送受信も可能です。メッセージに絵文字やステッカーを追加したり、位置情報の共有やメッセージのアーカイブ、送信者のブロック機能など、便利な機能が満載です。写真と動画の撮影も可能で、それらのファイルの共有も可能です。

メッセージの送信

1. ホーム画面の  をタップします。
2. **+** をタップし、「よく使う連絡先」または「すべての連絡先」をタップし、送信先の連絡先を選択します。
3. メッセージ入力欄にメッセージを入力します。
4. 完了したら、メッセージの送信で使用するSIMアカウントを選択します。

メッセージに返信する

1. ホーム画面またはロック画面でメッセージアラートをタップします。
2. メッセージ入力欄に返信メッセージを入力します。
3. 完了したら、返信メッセージの送信で使用するSIMアカウントを選択します。

エンターテインメントセンターとして

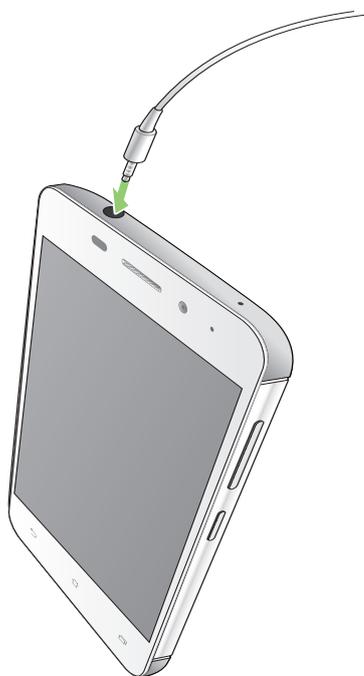
5

ヘッドセットの使用

ヘッドセットを接続すれば、通話や音楽を楽しむことができます。

オーディオジャックへの接続

3.5mmヘッドセットを本機のオーディオポートに接続します。



警告:

- オーディオジャックポートに他の物を接続しないでください。
- 電力を出力するケーブルをオーディオジャックポートに接続しないでください。
- 大音量で長い時間音声を聴くと、難聴などの原因となる恐れがあります。

注意:

- 互換性のあるヘッドセット、または本製品に付属のヘッドセットのみを使用することを強くお勧めします。
 - 音楽の再生中にヘッドセットを抜くと、再生が自動的に一時停止します。
 - 動画の再生中にヘッドセットを抜くと、再生が自動的に一時停止します。
-

Google Play Music

Google Play Music は音楽ファイル配信サービスで、音楽のストリーミングやプレイリストの作成、ラジオの再生が可能です。また、クラウドに無料で5万曲以上の音楽ファイルを保存することができます。Google Play Music を定期購読すれば、無制限に音楽ファイルにアクセスすることができ、広告も表示されません。音楽ファイルはライブラリーに追加することもできます。

Google Play Music のセットアップ

Google Play Music を利用するには、Google アカウントまたはGmail アカウントにサインインする必要があります。サインイン後は、ASUS Phone内の音楽ファイル (Google Playからアップロード・購入した曲も含む) は全て、自分のライブラリーに追加されます。

手順

1. ホーム画面→「**Google**」→「**Play Music**」をタップします。
2.  →「**設定**」→「**アカウントを選択するにはタップします**」をタップします。
3. アカウントを入力し、「**アカウントを追加**」をタップします。
4. 画面の指示に従い、アカウントにサインインします。

注意:

- Google Play Music が利用できない国や地域があります。
 - Google Play Musicの詳細は次のURLをご参照ください。(https://play.google.com/store/music?hl=ja)
-

カメラ機能

6

写真・動画の撮影

カメラアプリの起動

本機に搭載のカメラアプリで、写真や動画を撮影することができます。カメラアプリを開くには、次のいずれかの手順で行います。

ロック画面から

カメラアプリが起動されるまで  を下方向にドラッグします。

注意: この機能を使用する際は、事前に「設定」→「ロックスクリーン」→「クイックアクセス」で→「クイックアクセス機能を表示する」を「ON」に切り替え、任意の既定のカメラアプリを選択する必要があります。

ホーム画面から

 をタップします

カメラを初めて使用する

カメラを初めて起動すると、チュートリアルと撮影場所の2つの機能が起動します。

チュートリアル

初めて本機のカメラを使用しカメラアプリを起動すると、次のチュートリアル画面が表示されます。次の手順でこの機能を使用します。

1. チュートリアルを参照しない場合は「無視」を、参照する場合は「開始」をタップします。
2. 続いて撮影場所の設定画面が表示されます。

撮影場所

チュートリアル後に撮影場所の記録の設定画面が表示されます。この機能で、写真や動画用に自動的に場所タグを作成することができます。次の手順に従って、この機能をご利用ください。

1. 撮影場所の設定画面でカメラ画面に進むには「いいえ」を、場所タグのセットアップを行うには「はい」をタップします。
2. 「位置情報」を「ON」にスライドすると場所タグ機能が有効になります。
3. 次の画面で「同意する」をタップすると、機能が完全に有効になります。続いてカメラ画面が開きます。

カメラのホーム画面

本機のカメラには、自動シーン検出機能と画像を自動的に安定させる機能が搭載されています。また、動画撮影時の手ぶれを自動的に補正する機能も搭載されています。

各アイコンでカメラアプリの操作を行います。



写真の設定

次の手順でカメラの設定を行います。撮影した写真を調整することができます。

重要: 写真や動画を撮る前に設定を適用してください。

1. カメラのホーム画面で、 →  の順にタップします。
2. 下方向にスクロールし、使用可能なオプションを設定します。

画像

写真撮影に関する設定を行うことができます。



シューティングモード (撮影モード)

タイマー機能のシャッター速度を調整することができます。



フォーカス&露出

フォーカスや露出に関する設定ができます。



動画の設定

次の手順でカメラの設定を行います。撮影した動画を調整することができます。

重要: 写真や動画を撮る前に設定を適用してください。

1. カメラのホーム画面で、 →  の順にタップします。
2. 下方向にスクロールし、使用可能なオプションを設定します。

画像

動画撮影に関する設定を行うことができます。



フォーカス&露出

「**タッチ自動露出**」を有効にします。



カメラ詳細機能

詳細機能を利用することで、写真・動画の撮影がより楽しくより豊かなものになります。

重要: 写真や動画を撮る前に設定を適用してください。利用可能な機能は、モデルによって異なる場合があります。

タイムシフト撮影

「**タイムシフト撮影**」を選択すると、シャッターボタンを押す2秒前にバースト（連続）撮影を行います。撮影した画像の中から一番気に入ったものをギャラリーに保存することができます。

注意: タイムシフト撮影機能はリアカメラでのみ利用できる機能です。

タイムシフト撮影機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、 → 「**タイムシフト撮影**」をタップします。
2.  をタップし、写真を撮影します。
3. 撮影した写真は、秒単位で時間を設定し逆または巻き戻しモードで再生することができます。
4. 完了したら  をタップします。

タイムシフトビューア

1. シャッターを押すと、撮影した写真の上部にタイムシフトビューアが表示されます。ビューアのボタンを回転すると、撮影した写真を閲覧することができます。

注意: 「**Best**」をタップすると、お勧めの画像が選択されます。

2. 写真を選択し「**完了**」をタップし、ギャラリーに保存します。

ローライト

PixelMasterでは、カメラの光感度は最大400%まで上がり、ノイズ低減機能が強化され、色のコントラストが最大200%まで向上します。自然光が不十分な撮影環境でも、写真やビデオが綺麗に写ります。

ローライト機能で写真を撮影する

1. カメラアプリのホーム画面で、 → 「**ローライト**」をタップします。
2.  をタップし、写真を撮影します。

ローライト機能で動画を撮影する

1. カメラアプリのホーム画面で、 → 「ローライト」をタップします。
2.  をタップし、ビデオを撮影します。

HDR Pro

HDR (High-dynamic-range) 機能は、明暗部分を強調することで肉眼で見た映像により近い写真を合成する技術です。HDRは明るい場所で撮った写真の処理に適しています。

HDR機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、 → 「HDR Pro」をタップします。
2.  をタップし、HDR写真を撮影します。

パノラマ

パノラマを使用して様々な角度から写真を撮影することができます。広い範囲から撮影した写真を自動的にパノラマ写真に合成します。

パノラマ写真の撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、 → 「パノラマ」をタップします。
2.  をタップし、本機を左右いずれかの方向にゆっくり動かしながら写真を撮影します。

注意: パノラマ撮影中は、複数のサムネイル画像が時系列で表示されます。

3. 完了したら  をタップします。

自分撮り

高解像度のリアカメラを使って、シャッターボタンを押さずに写真を撮影することができます。顔検出機能により、最大4人までの顔を自動的に検出するため、自分撮り（グループ撮りも）が簡単に楽しめます。

自分撮り機能での写真撮影

1. カメラアプリ画面から、 → 「自分撮り」の順にタップします。
2.  をタップし、写真に含む人数を選択します。
3. リアカメラは顔を検出するとカウントダウンを始め、自動的に写真を撮影します。
4.  をタップし、写真を保存します。

単焦点

単焦点で柔らかな背景のマクロ写真を撮影することができます。この機能はクローズアップした写真をより詳細に撮影することができます。

単焦点機能での写真撮影

1. カメラアプリ画面から、 → 「単焦点」の順にタップします。
2.  をタップし、マクロの写真を撮影します。

ミニチュア

デジタル一眼レフレンズのティルトシフト効果に似た効果です。この機能を使用すると、写真・動画の撮影時にボケ効果を追加し、ミニチュア風の写真を撮影することができます。

ミニチュア機能での写真撮影

1. カメラアプリ画面で、 → 「ミニチュア」をタップします。
2.  または  をタップし、フォーカスする領域を選択し、指2本でサイズと位置を調整します。
3.  または  をタップし、背景のボケを調整します。  または  をタップし、彩度を調整します。
4.  をタップし、写真を撮影します。

スマートリムーブ

写真を撮影した後に不要な部分を削除することができます。

スマートリムーブ機能での写真撮影

1. カメラアプリ画面から、 →「スマートリムーブ」の順にタップします。
2.  をタップし、スマートリムーブで編集する写真を撮影します。
3. 撮影した写真で、検出された移動する物の周りがあるアウトラインをタップし、削除します。
4.  をタップし、写真を保存します。

オールスマイル

笑顔の写った写真を撮りやすくする機能です。この機能を有効にしシャッターボタンを押すと、顔を検出してから自動的に写真を最大5枚撮影します。

オールスマイル機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、 →「オールスマイル」をタップします。
2.  をタップし、オールスマイルで編集する写真を撮影します。
3. 被写体の顔に触れ、一番良いと思う表情を選択します。
4. 上から下方向にスワイプして  をタップし、写真を保存します。

美人エフェクト

顔を検出して、より美しくハンサムに加工することができます。各種効果により、顔を美しく加工します。

美人エフェクト機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、 →「美人エフェクト」をタップします。
2.  をタップし、写真を撮影します。
3. サムネイルをタップすると、写真がプレビュー表示され、各設定が表示されます。
4.  をタップし、任意の美人エフェクトの項目を選択し、 をタップし、写真を保存します。

GIFアニメーション

GIFアニメーション写真を作成することができます。

GIFアニメーション機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、 → 「GIFアニメーション」をタップします。
2.  を長押しし、GIFアニメーション用の写真を連続撮影します。
3. GIFアニメーションの各設定を行います。
4. 完了したら  をタップします。

低速度撮影機能

低速度撮影機能を使用すると、低速度撮影再生用の静止写真を自動的に撮影することができます。低速度撮影再生では、撮影時間は長くなりますが、再生時は早送りのように再生されます。

低速度撮影機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、 → 「低速度撮影」をタップします。
2.  をタップし、低速度撮影の間隔を選択します。
3.  をタップし、写真の撮影を開始します。

夜景

この機能は、夜間や暗い場所での撮影に適しています。

注意: 撮影中は本機が揺れないようご注意ください。写真の乱れの原因となります。

夜景機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、 → 「夜景」をタップします。
2.  をタップし、夜景の写真を撮影します。

ギャラリーの使用

ギャラリーでは画像の参照や動画の再生が可能です。

また、本機に保存した画像や動画ファイルの編集、共有、削除も可能です。ギャラリーでは、スライドショーの再生や画像/動画ファイルの参照が可能です。

ギャラリーを起動するには、ホーム画面→  →「ギャラリー」の順にタップします。

ソーシャルネットワークやクラウドストレージからファイルを表示する

デフォルト設定では、本機内の全てのメディアファイルがアルバムとしてギャラリーに表示されます。

他の場所にあるメディアファイルを本機で表示する

1. メイン画面から  をタップします。
2. ソースを選択すると、そのメディアファイルが表示されます。



注意:

- クラウドアカウントから本機に写真をダウンロードし、壁紙や連絡先の表紙画像として使用することができます。
 - 連絡先に表紙画像を追加する方法の詳細は、次の項目をご参照ください。 [連絡先のプロフィールのカスタマイズ](#)
 - 壁紙として写真や画像を使用する方法の詳細は、次の項目をご参照ください。 [壁紙](#)
-

重要: ASUS HomeCloudとMy Cloud内のファイルを参照するには、インターネット接続が必要です。

撮影場所の表示

本機の位置情報アクセス機能を有効にすると、写真の位置情報を取得することができます。あなたの写真の位置情報には、写真が撮影された場所だけではなく、Googleマップでの情報も含まれます。

写真の詳細を表示する

1. ホーム画面→  →「設定」→「位置情報」で位置情報アクセス機能をオンにします。
2. 位置情報をGoogleマップと共有していることをご確認ください。
3. ギャラリーアプリを起動し、詳細を表示したい写真を選択します。
4. 写真をタップし、をタップします。



撮影場所の詳細を表示

ギャラリーのファイルを共有する

1. ギャラリー画面から、共有したいファイルが保存されているフォルダーをタップします。
2. フォルダーを開き、 をタップしてファイルを選択します。
3. 共有したいファイルをタップします。選択すると画像の上にチェックマークが表示されます。
4.  をタップし、画像を共有したい場所をリストから選択します。

ギャラリーからファイルを削除する

1. ギャラリー画面から、削除したいファイルが保存されているフォルダーをタップします。
2. フォルダーを開き、 をタップしてファイルを選択します。
3. 削除するファイルをタップします。選択すると画像の上にチェックマークが表示されます。
4.  をタップします。

画像の編集

ギャラリーでは、独自の画像編集ツールで本機に保存した画像を編集することができます。

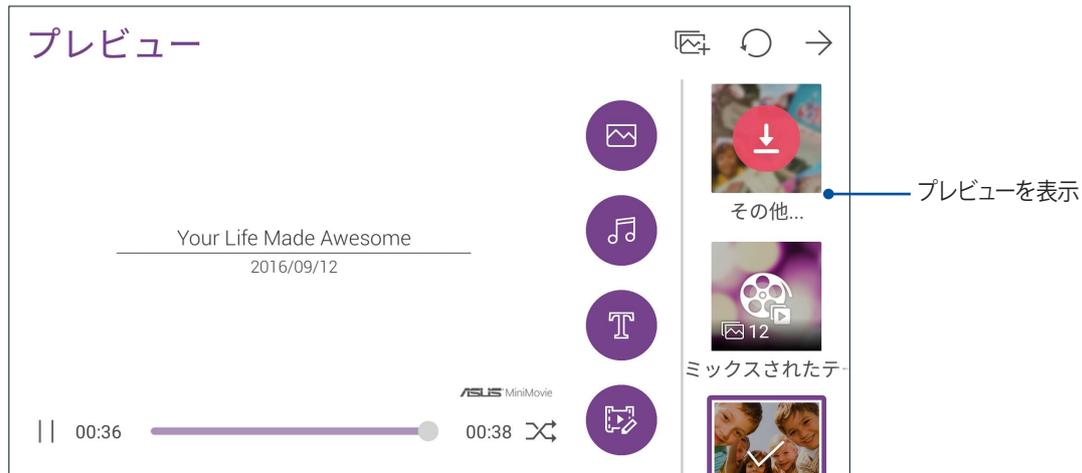
1. ギャラリー画面から、編集したいファイルが保存されているフォルダーをタップします。
2. フォルダーを開き、タップしてファイルを選択します。
3. 画像が開いたら、もう一度タップすると各種機能が表示されます。
4.  をタップすると、編集用のツールバーが表示されます。
5. ツールバー上のアイコンをタップし、画像の編集を行います。

MiniMovieを使用する

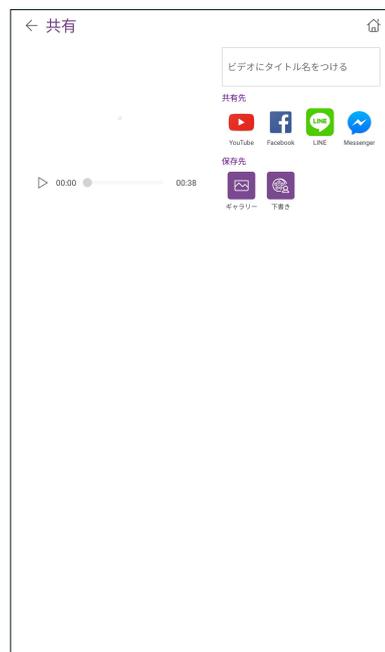
ギャラリーのMiniMovie機能を使用し、写真をスライドショーで再生することができます。MiniMovieにはスライドショーのテーマが含まれており、選択した写真にすぐに適用することができます。

写真フォルダーからMiniMovieを作成する

1. ギャラリーを起動し、 をタップして写真フォルダーの場所を指定します。
2. 写真フォルダーを選択し、 →「自動MiniMovie」の順にタップします。
3. スライドショーに使用したいMiniMovieのテーマを選択します。



4. テーマを選択した後、 をタップしスライドショーを保存します。保存したスライドショーを開くには、「ASUS」→「ファイルマネージャ」→「動画」→「MiniMovie」の順にタップします。
5. スライドショーはソーシャルネットワークやメッセージアプリで共有することができます。(Facebook、Google +、Omletチャットなど)。



PhotoCollage

PhotoCollageアプリでは、複数の画像を使用しコラージュを作成することができます。

PhotoCollageを起動するには、ホーム画面→  →「PhotoCollage」をタップします。



Wi-Fi、Bluetoothなど

7

モバイルネットワーク

利用可能なWi-Fiネットワークがないとき、モバイルネットワークを使用してインターネットに接続することができます。

モバイルネットワークを有効にする

1. 次のいずれかの設定で設定画面を開きます。
 - ・ クイック設定を起動し  をタップします。
 - ・ ホーム画面 →  → 「設定」をタップします。
2. 「もっと見る」→「モバイルネットワーク」をタップします。
3. 「データ通信を有効にする」を「ON」にスライドし、必要に応じ、モバイルネットワークのその他の設定を行います。

注意:

- ・ モバイルネットワークを通じてインターネットに接続する場合は、ご契約のプランに応じた追加料金が発生します。
- ・ お使いのモバイルネットワークの料金/手数料および設定についての詳細は、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

Wi-Fi

本機に搭載のWi-Fi 技術により、無線接続をご利用いただけます。無線環境でソーシャルメディアのアカウントの更新、インターネットサーフィン、データやメッセージのやり取りが可能です。

Wi-Fiを有効にする

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
 - ・ クイック設定を起動し  をタップします。
 - ・ ホーム画面 →  → 「設定」をタップします。
2. Wi-Fi スイッチを右方向にスライドし、Wi-Fiをオンにします。

注意: クイック設定画面でもWi-Fi をオンにすることができます。詳細は次の項目をご参照ください。[クイック設定](#)

Wi-Fi ネットワークへの接続

1. 設定画面で「**Wi-Fi**」をタップすると、検出されたWi-Fi ネットワークが表示されます。
2. ネットワークをタップして選択し接続します。セキュリティにより保護されている場合、パスワードまたはキーの入力が必要となります。

注意:

- 本機は接続したことのあるネットワークを検出すると、自動的に再接続します。
 - バッテリーの消費を抑えるため、Wi-Fi 機能を使用しないときは、オフにすることをお勧めします。
-

Wi-Fi の無効化

手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
 - クイック設定を起動し  をタップします。
 - ホーム画面 →  → 「**設定**」をタップします。
2. Wi-Fi スイッチを左方向にスライドし、Wi-Fi をオフにします。

注意: クイック設定画面でもWi-Fi をオフにすることができます。クイック設定の起動については次の項目をご参照ください。[クイック設定](#)

Bluetooth

本機に搭載のBluetooth機能で、他のBluetooth対応デバイスとの間で近距離間でのファイルの送受信やマルチメディアファイルのストリーミング等のデータ通信が可能です。Bluetoothではメディアファイルの共有、データのやり取り、Bluetoothプリンターの使用、Bluetoothスピーカーでの音楽ファイルの再生などが可能です。

Bluetoothの有効化

1. 次のいずれかの設定で設定画面を開きます。
 - クイック設定を起動し  をタップします。
 - ホーム画面 →  → 「**設定**」をタップします。
2. Bluetoothスイッチを右方向にスライドし、Bluetoothをオンにします。

注意: クイック設定画面でもBluetooth をオンにすることができます。クイック設定の起動については次の項目をご参照ください。[クイック設定](#)

本機とBluetoothデバイスのペアリング

Bluetoothデバイスに初めて接続する際は、本機とのペアリングを実行する必要があります。一度実行したペアリングの設定は自動的に本機に保存されます。

1. 設定画面で「**Bluetooth**」をタップすると、利用可能なデバイスがすべて表示されます。

重要:

- ペアリングしたいデバイスが表示されない場合は、そのデバイスのBluetooth機能がオンになっており、検出可能な状態であることを確認します。
- Bluetooth機能をオンにし検出可能な状態にする方法は、デバイスの取扱説明書をご参照ください。

2.  → 「**更新**」をタップし、Bluetoothデバイスをスキャンします。
3. 利用可能なデバイスのリストからペアリングを行うBluetoothデバイスをタップします。
4. 両方のデバイスで同じパスキーが表示されていることを確認し、「**ペア**」をタップします。

注意: バッテリーの消費を抑えるため、Bluetooth機能を使用しないときは、オフにすることをお勧めします。

本機とBluetoothデバイスのペアリングの解除

1. 設定画面で、「**Bluetooth**」をタップすると、利用可能なデバイスとペアリング済みのデバイスがすべて表示されます。
2. ペアリング済みのデバイスのリストから、ペアリングを解除したいデバイスの  をタップし、「**ペアの切断**」をタップします。

テザリング

利用可能なWi-Fi サービスが見つからないときに、本機をモデムまたはWi-Fi ホットスポットとして使用し、本機を通じて他のデバイスをインターネットに接続することができます。

重要: テザリング機能を使用するには、通信事業者とのデータプランの契約が必要な場合があります。このサービスを使用する際は、事前に通信事業者にご相談ください。

注意:

- テザリング経由のインターネット接続は、標準のWi-Fi またはモバイル接続よりも遅くなる場合があります。
- 本機にテザリングが可能なデバイスには、台数の制限があります。
- バッテリーの消費を抑えるため、テザリング機能を使用しないときは、オフにすることをお勧めします。

Wi-Fi ホットスポット

本機をWi-Fi ホットスポットとして使用し、本機を通じて他のデバイスをインターネットに接続することができます。

1. 次のいずれかの設定で設定画面を開きます。
 - クイック設定を起動し  をタップします。
 - ホーム画面 →  → 「設定」をタップします。
2. 「もっと見る」 → 「テザリングとポータブルアクセスポイント」 → 「Wi-Fiアクセスポイントのセットアップ」の順にタップします。
3. Wi-Fi ホットスポットに固有のSSIDまたはネットワーク名と強力な8文字のパスワードを割り当てます。完了したら「保存」をタップします。



4. テザリング画面で「**ポータブルWi-Fi アクセスポイント**」を「**ON**」にします。



5. Wi-Fi ネットワークに接続するのと同じ手順で、他のデバイスを本機のホットスポット接続に接続します。

Bluetoothテザリング

本機でBluetoothを有効にし、本機をモデムとして使用し、他のBluetoothデバイスをインターネットに接続することができます。

1. 本機やその他のデバイスのBluetooth機能を有効にします。
2. 両方のデバイスをペアリングします。

注意: 詳細は次の項目をご参照ください。 [本機とBluetoothデバイスのペアリング](#)

3. 設定画面で「**もっと見る**」→「**テザリングとポータブルアクセスポイント**」をタップし、「**Bluetoothテザリング**」を「**ON**」に移動します。これで、本機を親機として使用するための設定は完了になります。



旅行と地図

8

天候

天気予報をリアルタイムで参照することができます。他の地域の天気予報を参照することもできます。

天気アプリの起動

ホーム画面で天気アプリを起動します。次のいずれかの操作で起動します。

- ・ ホーム画面→ **☰** → 「天候」の順にタップします。
- ・ 本機のホーム画面で、天気アイコンをタップします。



ホーム画面

現在位置や世界各地の天気予報を設定・取得することができます。カレンダー アプリでは、天気予報の更新または毎日の天気予報を表示することができます。



時計

タイムゾーンのカスタマイズ、アラーム、ストップウォッチ機能などを利用することができます。

アプリの起動

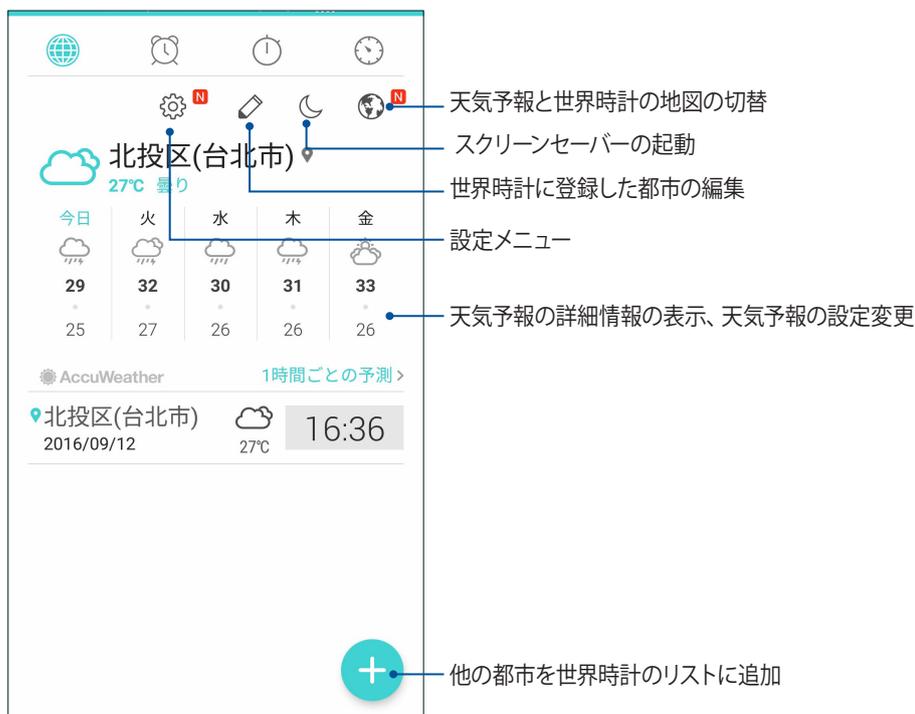
次のいずれかの手順で起動します。

- ・ ホーム画面→  → 「時計」の順にタップします。
- ・ 本機のホーム画面で、デジタル時計をタップします。



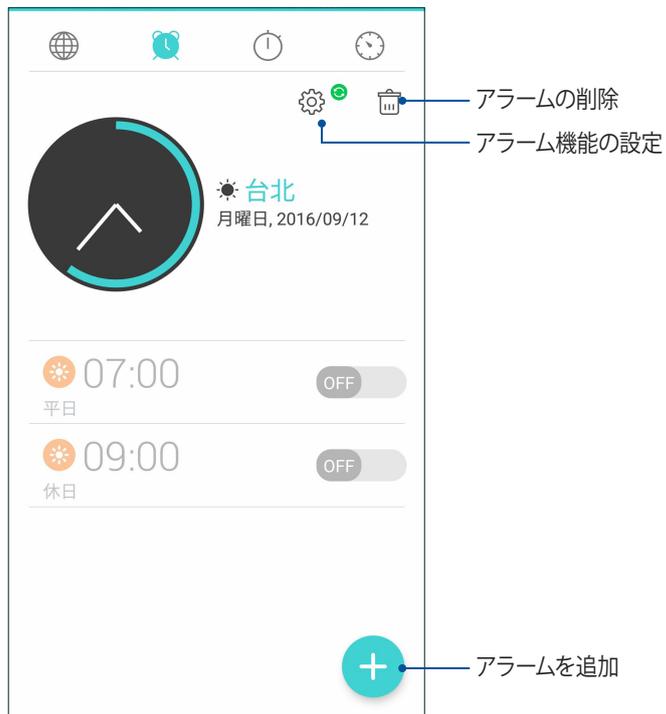
世界時計

 をタップすると、世界時計の設定画面が開きます。



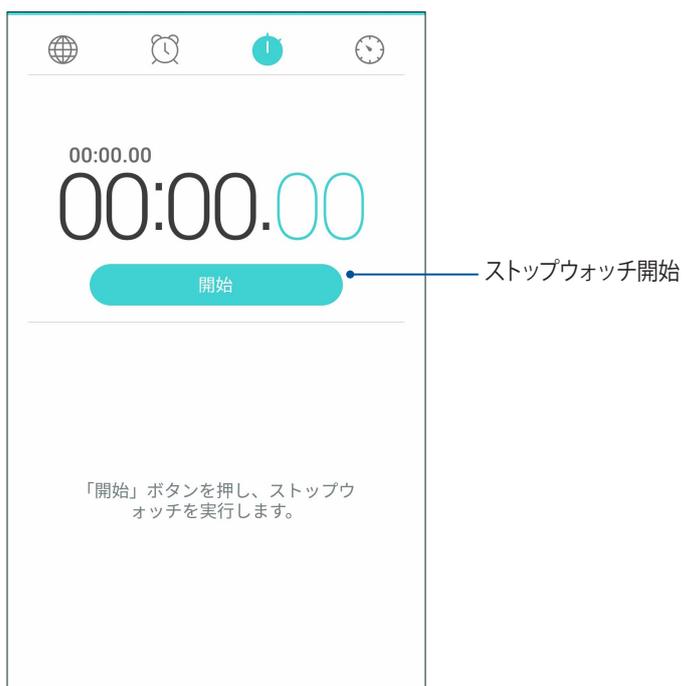
アラームクロック

 をタップすると、アラームクロックの設定画面が開きます。



ストップウォッチ

 をタップすると、ストップウォッチ機能が起動します。

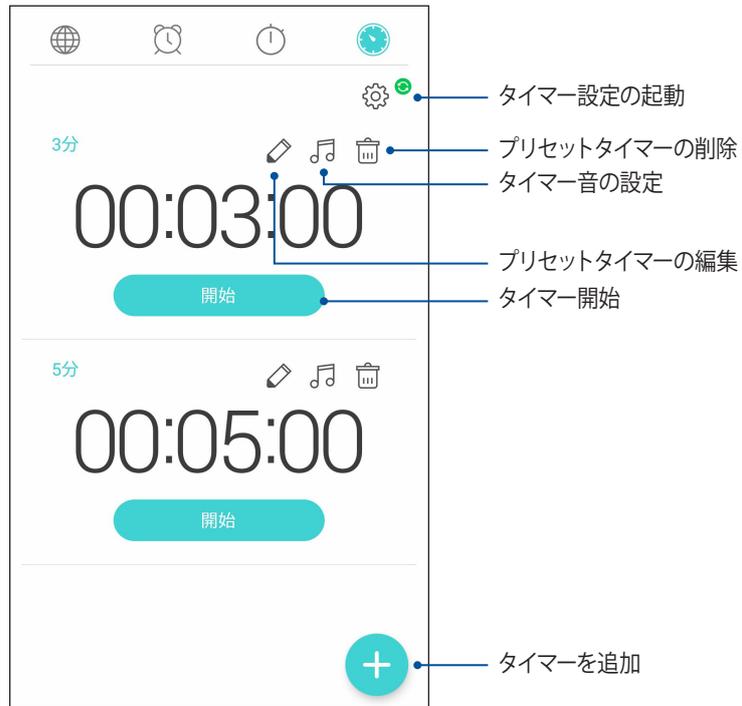


タイマー

本機には様々なタイマー機能が搭載されています。

タイマーの設定

1.  をタップすると、タイマー機能が起動します。



ZenLinkについて

ZenLinkはASUSモバイル製品専用ツールです。優れた接続性を提供します。ZenLinkの各アプリを使用すれば、他のデバイスに接続し、ファイルの共有と受信を行うことができます。

ZenLinkは次のアプリに対応しています。

Share Link、Remote Link

注意: 特定のZenLinkアプリは本機では使用できない場合があります。

Share Link

Share Link (ASUSモバイル製品専用) では、Wi-Fi 接続を使用しAndroidモバイル製品と本機の間でファイルやアプリ、メディアのコンテンツの共有と受信を行うことができます。(ASUS以外のモバイルデバイスではSHAREDitを使用)。100 MB以上のファイルの送受信が可能で、一度に複数のファイルの共有と受信が可能です。Share LinkはBluetooth接続を使用するファイル伝送よりも高速です。

ファイルを共有する

1. ホーム画面 →  → 「Share Link」の順にタップします。
2. 「ファイルの送信」をタップし、表示されるオプションの中から1つ選択します。



3. 送信したいファイルをタップし、「**選択したファイルを共有**」をタップします。
4. 「**追加**」をタップしファイルを更に選択する、または「**送信**」をタップし選択したファイルを共有します。
5. 本機が他のデバイスを検出した後、ファイルを共有したいデバイスをタップします。



ファイルを受信する

手順

1. ホーム画面→ **●●●** → 「**Share Link**」の順にタップします。
2. 「**ファイルの受信**」をタップし、ファイルを受信します。

Zenの特別なツール

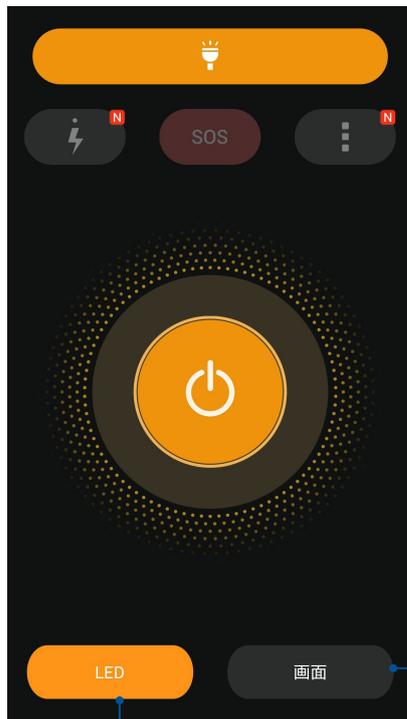
懐中電灯

任意の画面または起動中の任意のアプリからクイック設定パネルを開き、懐中電灯を点けることができます。クイック設定パネルで、懐中電灯のアイコンをタップするだけです。



懐中電灯を点灯させる

懐中電灯のメニューオプション



懐中電灯のオン/オフの切替



SOSモードのオン/オフの切替



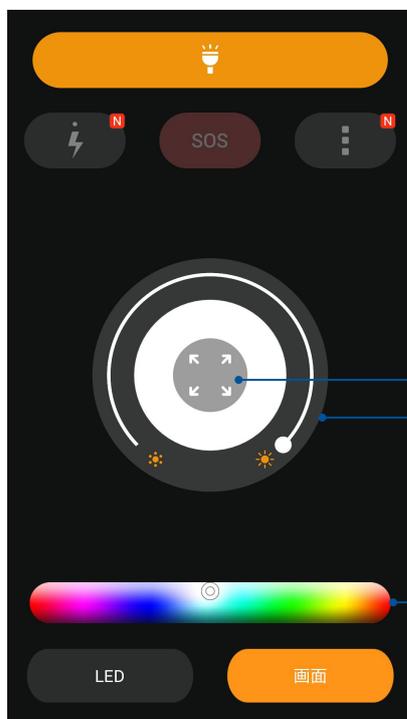
アイコンを1つ選択し、懐中電灯の点滅速度を切替



ライトのオン/オフの切替

スマートフォンの画面を懐中電灯として使用

アウトカメラのフラッシュを懐中電灯として使用



色を全画面に拡張

移動して画面の明るさを調整

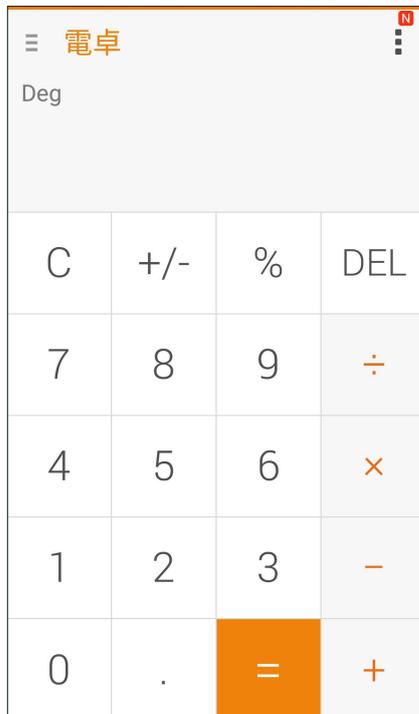
画面の色を変更

電卓

スワイプしてタップするだけで、電卓が起動します。クイック設定パネルを開くと、電卓アイコンがリストの一番上に表示されます。タップすれば電卓を使用することができます。

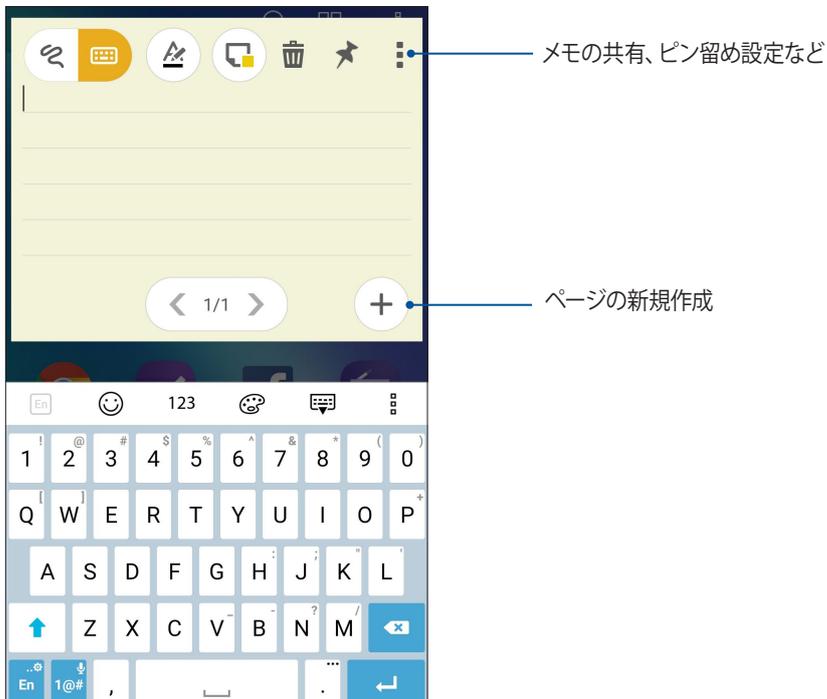


電卓画面



クイックメモ

クイックメモはメモを取るツールです。手書きまたはタイピングでメモを取ることができます。作成したメモは Share Link やソーシャルメディアサイトで共有することができ、また「やることリスト」のタスクに設定することもできます。



付箋を作成する

クイックメモで作成したメモを付箋紙のように使用することができます。

1. ホーム画面 → **●●●** → 「クイックメモ」の順にタップします。
2. **📝** を選択して手書きする、または **📄** を選択しメモをタイプ入力します。
3. **📌** をタップし、ホーム画面にメモを表示します。

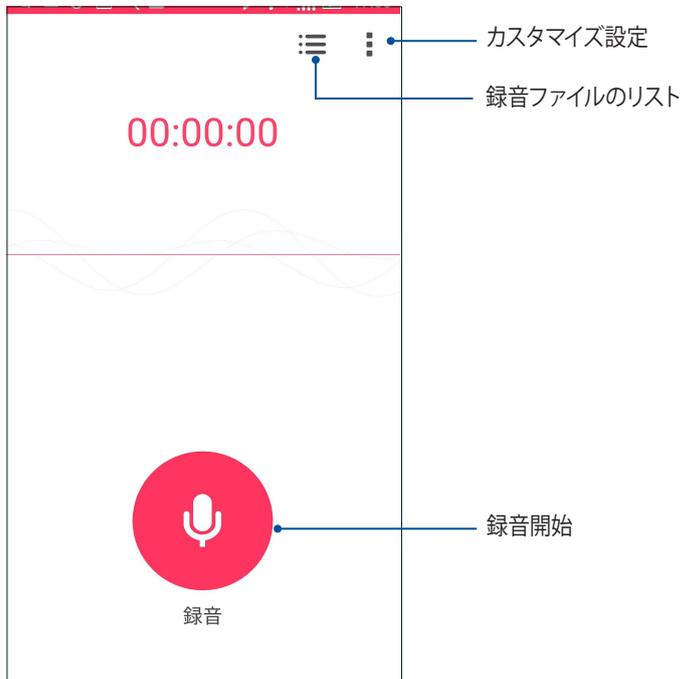


音声レコーダ

音声レコーダアプリを使用すれば、本機でオーディオファイルを録音することができます。

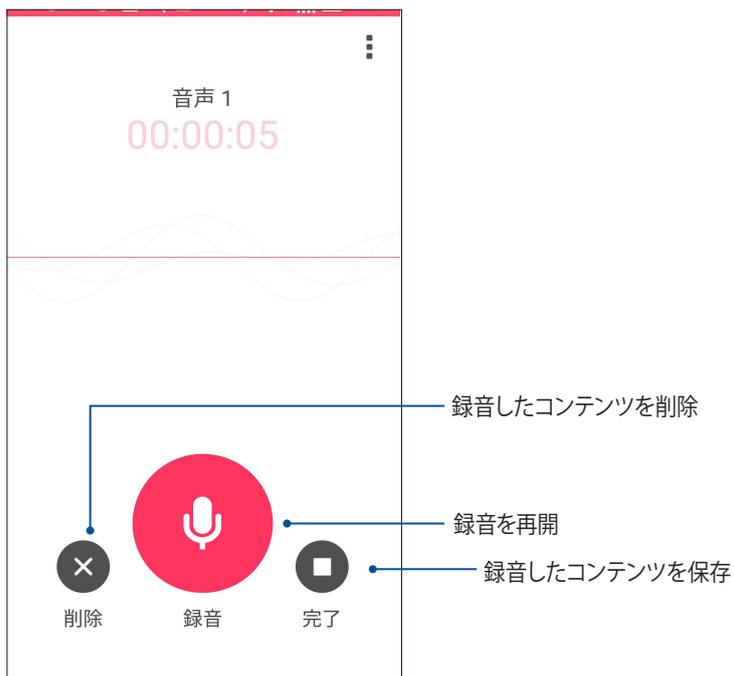
音声レコーダの起動

ホーム画面→  →「音声レコーダ」の順にタップして起動します。



録音を一時停止する

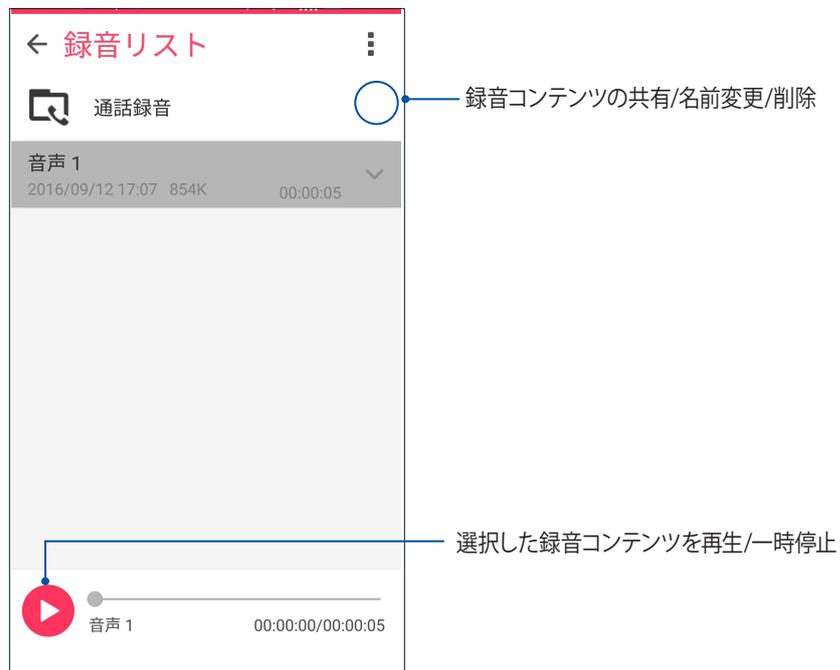
一時停止後に録音を再開することもできますが、録音したコンテンツを削除、または保存することもできます。



録画リスト

録画リストから、録音したコンテンツの再生や名前変更、共有、削除が可能です。

録画リストを表示するには、音声レコーダーのメイン画面から  をタップします。



Splendid

ASUS Splendidではディスプレイの設定を簡単に行うことができます。予め設定された画面のカラーモードで、画面の色を豊かにします。

Splendidを使用する

手順

1. ホーム画面→→「Splendid」の順にタップします。
2. 利用可能なモードは次のとおりです。
バランス、ブルーライト軽減フィルター、ビビッド、手動設定

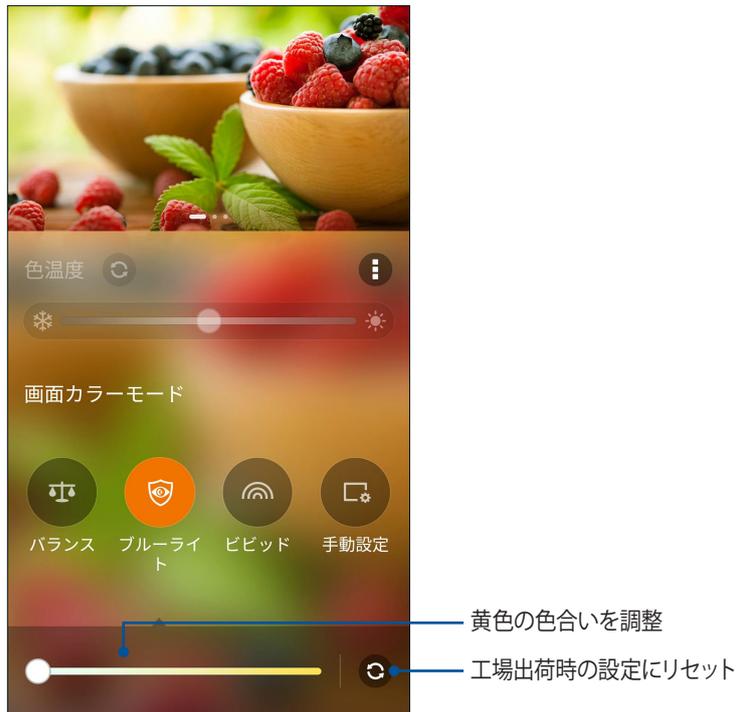
バランスモード

このモードでは、色のバランスを調整することができます。



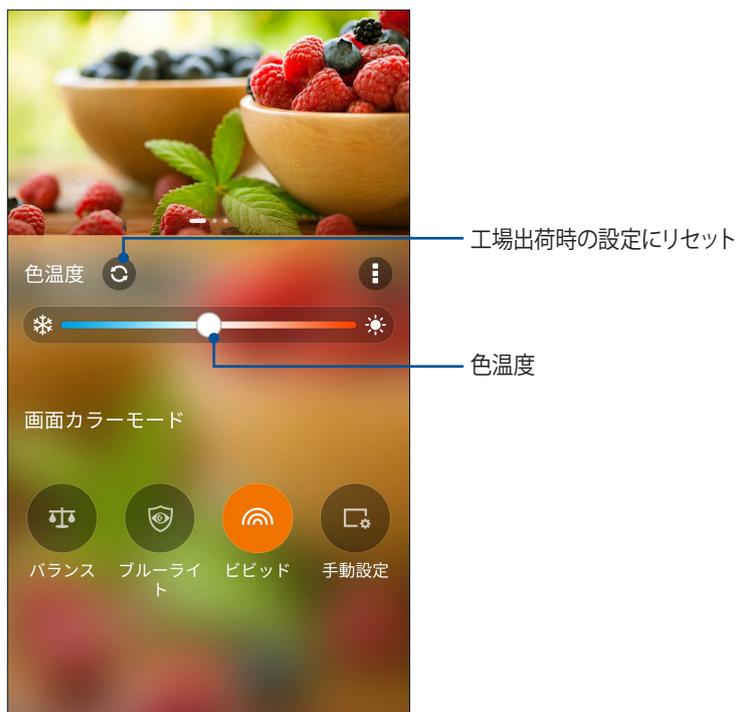
ブルーライト軽減フィルター

このモードでは、紙のような画面表示を提供し、文書を読むときの眼精疲労を軽減することができます。



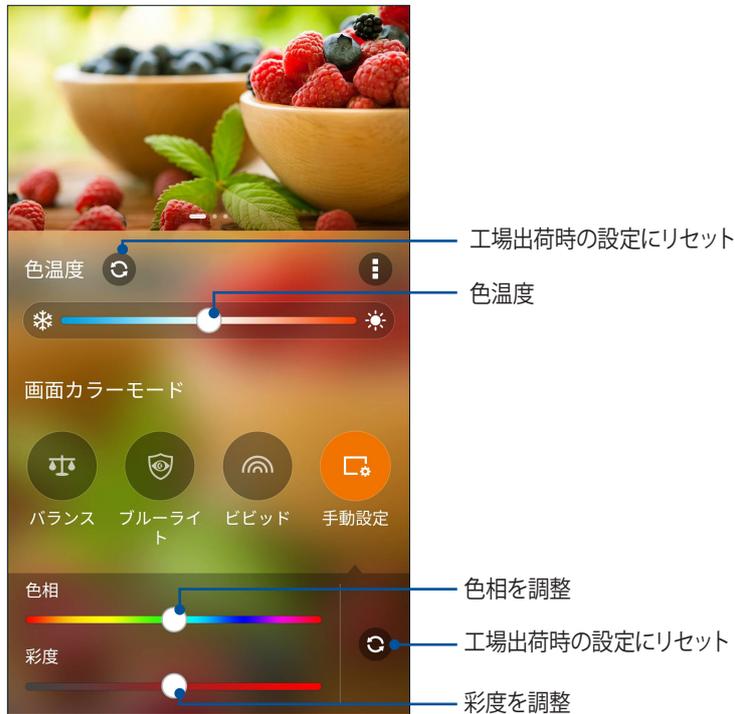
ビビッドモード

このモードでは、プリセット設定を選択することで、画面をより豊かな色で表示することができます。



手動設定

このモードでは、お好みの色温度や色相、彩度で画面表示を自由に調整することができます。



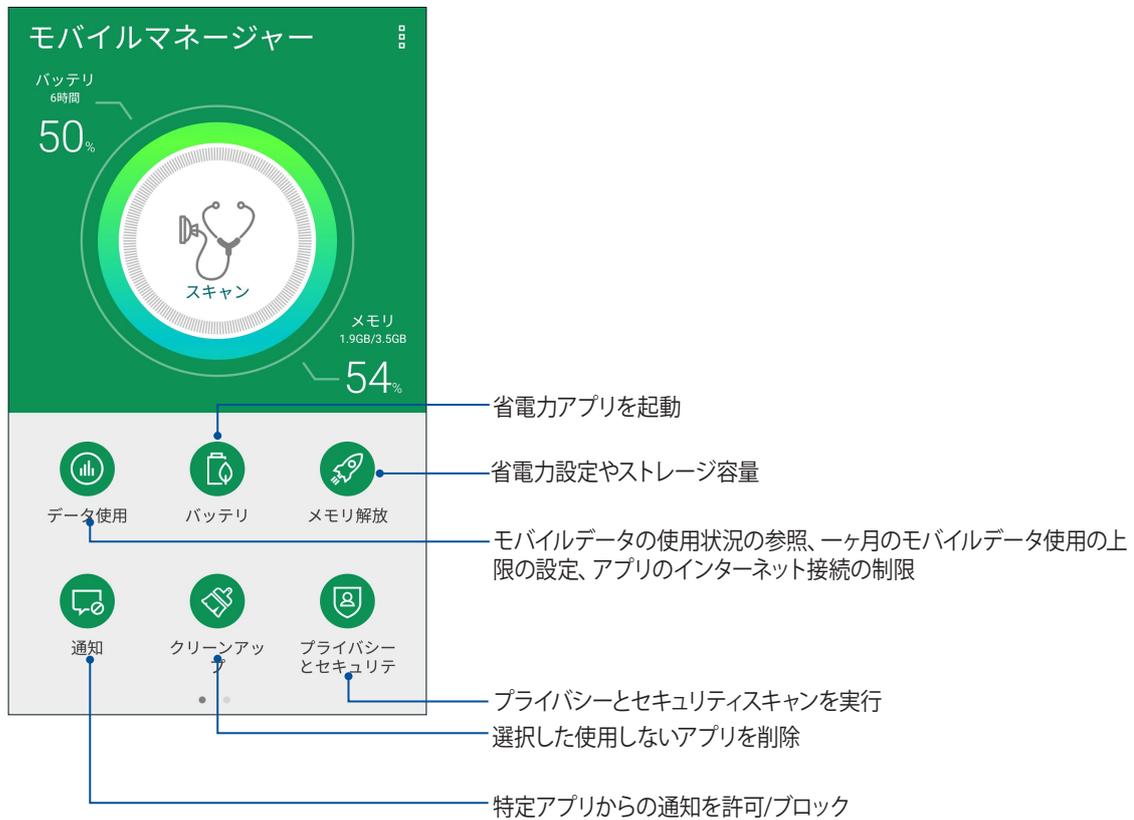
注意: クイック設定パネルからSplendid画面モード (ブルーライト軽減フィルター) の設定を行うこともできます。



モバイルマネージャー

モバイルマネージャーでは、複数のアプリを一括管理可能なインターフェースにより、デバイスのパフォーマンスを最適化し、電力使用やストレージの使用、システム通知を管理することができます。

ASUS モバイルマネージャーを起動するには、ホーム画面→ ●●●をタップし、「モバイルマネージャー」をタップします。



Zenのお手入れ

11

本機を最新状態に保つ

本機のアプリや機能を最新の状態に保つことで、本機を常に快適にご使用いただけます。

システム更新

1. ホーム画面→ ●●● →「設定」の順にタップします。
2. 設定画面を下方向にスライドしてその他の機能を表示し、「端末情報」をタップします。
3. 「システムアップデート」の順にタップします。

システム更新アプリでもシステム更新を実行することができます。

1. ホーム画面→ ●●● →「システムアップデート」をタップします。
2. 「システムアップデート」をタップします。

注意: 「システムアップデート」ウィンドウの「最終更新日時」では、最後にシステム更新をした時間を確認することができます。

ストレージ

本機の内部ストレージ、外付けストレージ、オンラインストレージにデータやアプリ、ファイルを保存することができます。オンラインストレージを使用する際は、インターネット接続が必要です。付属のUSBケーブルを使用し、コンピューターと本機とでデータの転送が可能です。

バックアップとリセット

本機を使用し、データやWi-Fiのパスワード、その他設定をGoogleサーバーにバックアップすることができます。

1. ホーム画面→ ●●● →「設定」→「バックアップとリセット」の順にタップします。
2. 次の作業を実行することができます。
 - ・ **データのバックアップ:** データやWi-Fiのパスワード、その他の設定をGoogleサーバーにバックアップします。
 - ・ **バックアップアカウント:** バックアップ用のアカウントを指定します。バックアップを保存するときに使用します。
 - ・ **自動復元:** アプリを再インストールしたときに、バックアップした設定とデータを復元します。
 - ・ **ネットワーク設定の初期化:** Wi-Fi やモバイルネットワーク、Bluetoothの設定等のネットワーク設定を全てリセットします。
 - ・ **データの初期化:** 本機内のデータを全て削除し、工場出荷時の設定に戻します。

セキュリティ

本機に搭載のセキュリティ機能で、本機への不正なアクセスや着信通話を防ぐことができます。

スクリーンのロック解除

ロックされたスクリーンをロック解除する方法を選択することができます。

1. ホーム画面 → ●●● → 「設定」 → 「**ロックスクリーン**」の順にタップします。
2. 「**画面のロック**」をタップし、ロック解除の方法をオプションから選択します。

注意:

- 詳細は「ロック解除のオプション」をご参照ください。
- 選択したオプションを解除するには、「なし」を選択します。

ロック解除のオプション

本機のロック画面のロック解除の方法をオプションから選択します。

スワイプ (なぞる)

上方向にスワイプし、ロックを解除します。



PIN

4つ以上の数字でPINを作成します。

PINを選択

PINは4桁以上にしてください。

キャンセル 次へ

1	2	3
4	5	6
7	8	9
← x	0	次へ

重要: ロック解除用のPINは忘れないようにしてください。

パターン

指で線をなぞり、パターンを作成します。

パターンの選択

ロック解除パターンを入力

キャンセル 次へ

重要: 点を最低4つ以上使用し、パターンを作成してください。ロック解除用のパターンは忘れないようにしてください。

パスワード

最低4文字でパスワードを作成します。



重要: ロック解除用のパスワードは忘れないようにしてください。

その他のセキュリティ機能

画面のロックの他にも、次のような機能を利用することができます。

- ・ **クイックアクセス:** クイックアクセスのスイッチを「ON」にすると、ロック画面でアプリを起動することができます。

本機の情報を設定する

本機のIMEI (国際移動体装置識別) 番号やモデル番号等を表示します。

本機を紛失した場合など、本機の不正使用を防止するために、これらの情報をご契約の通信事業者が必要とする場合があります。

本機の情報を表示する

1. 「すべてのアプリ」→「設定」の順にタップします。
2. 設定画面を下方向にスライドしてその他の機能を表示し、「端末情報」をタップします。端末情報の画面には、本機の状態や法律情報、モデル番号、OSバージョン、ハードウェア情報、ソフトウェア情報等が表示されます。
3. シリアルナンバー、電話番号、IMEIを表示するには、「デバイスの状態」をタップします。

付録

ご注意

CE RF Exposure Compliance

This device meets the EU requirements (1999/519/EC) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.

For body-worn operation, this device has been tested and meets the ICNIRP guidelines and the European Standard EN 62209-2, for use with dedicated accessories. SAR is measured with this device at a separation of 0.5 cm to the body, while transmitting at the highest certified output power level in all frequency bands of this device. Use of other accessories which contain metals may not ensure compliance with ICNIRP exposure guidelines.

CE Mark Warning

C E 0560

CE marking for devices with wireless LAN/ Bluetooth

This equipment complies with the requirements of Directive 1999/5/EC of the European Parliament and Commission from 9 March, 1999 governing Radio and Telecommunications Equipment and mutual recognition of conformity. The highest CE SAR values for the device are as follows:

The highest CE SAR values for this device are as follows:

0.430 W/Kg @ 10g (Head)

0.898 W/Kg @ 10g (Body)

ASUS PhoneでGPS (全地球測位システム) を使用する

手順

- 本機でGoogleマップ、またはGPS対応のアプリを使用する際は、インターネットに接続されていることを確認します。
- 本機でGPS対応アプリを初めて使用する場合、より精度の高い位置情報を得るために、屋外で使用することをお勧めします。
- 車内で本機のGPS対応アプリを使用する場合は、車の窓や車内の電子機器の金属部分がGPSの性能に影響を与える可能性があります。

聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなる場合があります。ご注意ください。



レーザー製品

クラス1 レーザー製品

技術基準適合等の電磁的表示について

本機には、電波法及び電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを証明する技適マーク、および使用に際しての注意事項、その他各種認証に関する情報は、以下の操作で確認することができます。

確認方法

1. 本機の電源をオンにします。
2. ホーム画面上で「アプリボタン」を選択します。
3. 「設定」を選択します。
4. 一番下まで画面をスクロールし、「端末情報」→「認証」を選択すると、登録されている認証情報の一覧が表示されます。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について

資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報はASUSのサイト (<http://green.asus.com/english/>) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のごみとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

モデル名: ASUS_Z01BD (ZC551KL)

ASUS_Z01BDA(ZC551KL) for TW/JP/HK/PH

ASUS_Z01BDB (ZC551KL) for ID/IN/TH

ASUS_Z01BDC (ZC551KL) for US/BR

ASUS_Z01BS for Single SIM

ASUS_ZC551KL for RU

Manufacturer:	ASUSTeK Computer Inc.
Address:	4F, No.150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorised representative in Europe:	ASUS Computer GmbH
Address:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN, GERMANY

EU Declaration of Conformity



We, the undersigned,

Manufacturer:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Address:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorized representative in Europe:	ASUS COMPUTER GmbH
Address, City:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Country:	GERMANY

declare the following apparatus:

Product name :	ASUS Phone
Model name :	ASUS_Z01BD, ASUS_Z01BDB, ASUS_Z01BDA, ASUS_Z01BS

The object of the declaration described above is in conformity with the relevant Union harmonisation legislation:

<input checked="" type="checkbox"/> EMC – Directive 2004/108/EC (until April 19th, 2016) and Directive 2014/30/EU (from April 20th, 2016)	
<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010
<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009	<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2013
<input type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

<input checked="" type="checkbox"/> R&TTE – Directive 1999/5/EC	
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.9.1(2015-02)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.6.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-4 V2.1.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-1 V7.1.1	<input type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-2 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-13 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-10)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 50360:2001/A1:2012	<input type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62479:2010	<input type="checkbox"/> EN 50385:2002
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 50566:2013/AC:2014
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62311:2008

<input checked="" type="checkbox"/> LVD – Directive 2006/95/EC (until April 19th, 2016) and Directive 2014/35/EU (from April 20th, 2016)	
<input type="checkbox"/> EN 60950-1:2006 / A12: 2011	<input type="checkbox"/> EN 60950-1:2006 / A11: 2009
<input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1:2006 / A2: 2013	<input type="checkbox"/> EN 60950-1:2006 / A1: 2010

<input checked="" type="checkbox"/> Ecodesign – Directive 2009/125/EC	
<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 1275/2008	<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 278/2009
<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 642/2009	<input type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 617/2013

RoHS – Directive 2011/65/EU Ver. 160217

CE marking
 Equipment Class 1

CE0560

(EU conformity marking)

Signature

Taipei, Taiwan

Place of issue

Jerry Shen

Printed Name

31/8/2016

Date of issue

CEO

Position

2016

Year CE marking was first affixed

Declaração CE de Conformidade



Nós, os abaixo-assinados,

Fabricante:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Endereço:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Representante autorizado na Europa:	ASUS COMPUTER GmbH
Endereço, cidade:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
País:	GERMANY

declaramos o seguinte aparelho:

Nome do produto:	ASUS Phone
Nome do modelo:	ASUS_Z01BD, ASUS_Z01BDB, ASUS_Z01BDA, ASUS_Z01BS

O objeto da declaração acima descrito está em conformidade com a legislação de harmonização da União aplicável:

<input checked="" type="checkbox"/> EMC Diretiva 2004/108/CE (até 19 de abril de 2016) e Diretiva 2014/30/UE (a partir de 20 de abril de 2016)	
<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010
<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009	<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2013
<input type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

<input checked="" type="checkbox"/> R&TTE – Diretiva 1999/5/CE	
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.9.1(2015-02)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.6.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-4 V2.1.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-1 V7.1.1	<input type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-2 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-13 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-10)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 50360:2001/A1:2012	<input type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62479:2010	<input type="checkbox"/> EN 50385:2002
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 50566:2013/AC:2014
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62311:2008

<input checked="" type="checkbox"/> LVD Diretiva 2006/95/CE (até 19 de abril de 2016) and Diretiva 2014/35/UE (a partir de 20 de abril de 2016)	
<input type="checkbox"/> EN 60950-1:2006 / A12: 2011	<input type="checkbox"/> EN 60950-1:2006 / A11: 2009
<input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1:2006 / A2: 2013	<input type="checkbox"/> EN 60950-1:2006 / A1: 2010

<input checked="" type="checkbox"/> EcoEcodesign – Diretiva 2009/125/CE	
<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 1275/2008	<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 278/2009
<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 642/2009	<input type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 617/2013

RoHS – Diretiva 2011/65/UE Ver. 160217

Marcacão CE
 Classe de equipamento 1

CE0560

(Marcação CE de conformidade)

Assinatura

Taipei, Taiwan

Local de emissão

Jerry Shen

Nome impresso

1/8/2016

Data de emissão

CEO

Posição

2016

Ano marcação CE foi aposta por primeira vez

Declarație de conformitate UE



Subsemnatul,

Producător :	ASUSTeK COMPUTER INC.
Adresă:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Reprezentant autorizat în Europa:	ASUS COMPUTER GmbH
Adresă, Oraș:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Țară:	GERMANIA

declară următorul aparat:

Nume Produs :	ASUS Phone
Nume Model :	ASUS_Z01BD, ASUS_Z01BDB, ASUS_Z01BDA, ASUS_Z01BS

Obiectul declarației descris mai sus este în conformitate cu legislația relevantă de armonizare a Uniunii :

<input checked="" type="checkbox"/> CEM – Directiva 2004/108/CE (până în 19 Aprilie 2016) și Directiva 2014/30/UE (până în 20 Aprilie 2016)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010
<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2013
<input type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006		<input type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

<input checked="" type="checkbox"/> R&TTE – Directiva 1999/5/CE	<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.9.1(2015-02)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.6.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-1 V7.1.1	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-4 V2.1.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-2 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-13 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 50360:2001/A1:2012	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62479:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-10)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010		<input checked="" type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07)
		<input checked="" type="checkbox"/> EN 50385:2002
		<input checked="" type="checkbox"/> EN 50566:2013/AC:2014
		<input checked="" type="checkbox"/> EN 62311:2008

<input checked="" type="checkbox"/> LVD – Directiva 2006/95/CE (până în 19 Aprilie 2016) și Directiva 2014/35/UE (până în 20 Aprilie 2016)	<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A12: 2011	<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A11: 2009
<input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A2: 2013		<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A1: 2010

<input checked="" type="checkbox"/> Ecodesign – Directiva 2009/125/CE	<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 1275/2008	<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 278/2009
<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 642/2009		<input type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 617/2013

RoHS – Directiva 2011/65/UE

Ver. 160217

Marcalul CE

Echipament Clasa 1

CE0560

(Marcaj de conformitate UE)

Taipei, Taiwan

Semnătură

Locul emiterii

Jerry Shen

31/8/2016

Nume

Data emiterii

CEO

2016

Funcție

Anul în care Marcajul CE a fost aplicat pentru

EU Uygunluk Beyanı



Biz, bu imza altındaki

Üretici:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Adres:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Avrupa'daki Yetkili:	ASUS COMPUTER GmbH
Adres, Şehir:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Ülke:	ALMANYA

Aşağıdaki ürünleri beyan ediyoruz :

Ürün adı :	ASUS Phone
Model adı :	ASUS_Z01BD

Yukarıda belirtilen beyanın konusu birik yasalarna göre uygundur:

EMC – Direktif 2004/108/EC, 19 Nisan 2016'ya kadar ve Direktif 2014/30/EU 20 Nisan 2016

<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010
<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009	<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2013
<input type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

<input checked="" type="checkbox"/> R&TTE – Direktif 1999/5/CE	<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.9.1(2015-02)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.6.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-1 V7.1.1	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-4 V2.1.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-2 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-13 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 50360:2001/A1:2012	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62479:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-10)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010		<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 357-2 V1.4.1(2008-11)
		<input checked="" type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07)
		<input checked="" type="checkbox"/> EN 50385:2002
		<input checked="" type="checkbox"/> EN 50566:2013/AC:2014
		<input checked="" type="checkbox"/> EN 62311:2008

<input checked="" type="checkbox"/> LVD – Direktif 2006/95/19 Nisan 2016'ya kadar ve Direktif 2014/35/EU 20 Nisan 2016	<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A12: 2011	<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A11: 2009
<input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A2: 2013		<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A1: 2010

<input checked="" type="checkbox"/> Ecodesign – Direktif 2009/125/EC	<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 1275/2008	<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 278/2009
<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 642/2009		<input type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 617/2013

RoHS – Direktif 2011/65/EU

Ver. 160217

CE İşareti

Ekipman Sınıfı 1

CE0560

(EU uygunluk işareti)

Taipei, Taiwan

İmza

Sürüm yeri

Jerry Shen

1/8/2016

Basılı Ad

Sürüm tarihi

CEO

2016

Pozisyonu

CE işaretinin ilk eklendiği yıl

DECLARATION UE DE CONFORMITE

IN SEARCH OF INCREDIBLE

Nous, soussignés

Fabricant:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Adresse:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Représentant autorisé en Europe:	ASUS COMPUTER GmbH
Adresse, ville:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Pays:	GERMANY

Déclarons l'appareil suivant:

Nom du produit :	ASUS Phone
Nom du modèle :	ASUS_Z01BD, ASUS_Z01BDB, ASUS_Z01BDA, ASUS_Z01BS

L'objet de la déclaration décrit ci-dessus est conforme avec la législation d'harmonisation de l'Union applicable

<input checked="" type="checkbox"/> Directive CEM 2004/108/CE (jusqu'au 19 avril 2016) et la directive 2014/30/UE (à partir du 20 avril 2016)	
<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011 <input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009 <input checked="" type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010 <input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2013 <input checked="" type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

<input checked="" type="checkbox"/> Directive R&TTE 1999/5/CE	
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.9.1(2015-02) <input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08) <input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-1 V7.1.1 <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-2 V6.2.1(2013-10) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-13 V6.2.1(2013-10) <input checked="" type="checkbox"/> EN 50360:2001/A1:2012 <input checked="" type="checkbox"/> EN 62479:2010 <input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006 <input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.6.1(2013-12) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-4 V2.1.1(2013-12) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-10) <input checked="" type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07) <input checked="" type="checkbox"/> EN 50385:2002 <input checked="" type="checkbox"/> EN 50566:2013/AC:2014 <input checked="" type="checkbox"/> EN 62311:2008

<input checked="" type="checkbox"/> Directive LVD 2006/125/CE (jusqu'au 19 avril 2016) et la directive 2014/34/UE (à partir du 20 avril 2016)	
<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A12: 2011 <input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A2: 2013	<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A11: 2009 <input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A1: 2010

<input checked="" type="checkbox"/> Directive éco-conception 2009/125/CE	
<input type="checkbox"/> Regulation (CE) No. 1275/2008 <input type="checkbox"/> Regulation (CE) No. 642/2009	<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (CE) No. 278/2009 <input type="checkbox"/> Regulation (UE) No. 617/2013

<input checked="" type="checkbox"/> Directive RoHS 2011/65/UE	
<input checked="" type="checkbox"/> Marquage CE	
<input checked="" type="checkbox"/> Équipement de classe 1	

Ver. 160217

CE 0560

(Marquage UE de conformité)

 _____ Signature Jerry Shen _____ Nom en caractères d'imprimerie CEO _____ Position	_____ Taipei, Taiwan Lieu de délivrance _____ 31/8/2016 Date d'Emission _____ 2016 Année où commence l'apposition du marquage CE
--	---

EU Konformitätserklärung



Hiermit erklären wir,

Hersteller:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Anschrift:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Bevollmächtigter:	ASUS COMPUTER GmbH
Anschrift des Bevollmächtigten:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Land:	GERMANY

dass nachstehend bezeichnete Produkte

Produktbezeichnung	ASUS Phone
Modellbezeichnung:	ASUS_Z01BD, ASUS_Z01BDB, ASUS_Z01BDA, ASUS_Z01BS,

mit den nachstehend angegebenen, für das Produkt geltenden Richtlinien/Bestimmungen übereinstimmen:

<input checked="" type="checkbox"/> EMV – Richtlinie 2004/108/EG (bis 19. April 2016) und Richtlinie 2014/30/EU (ab 20. April 2016)	
<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011 <input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009 <input checked="" type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010 <input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2013 <input checked="" type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

<input checked="" type="checkbox"/> R&TTE – Richtlinie 1999/5/EG	
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.9.1(2015-02) <input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08) <input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-1 V7.1.1 <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-2 V6.2.1(2013-10) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-13 V6.2.1(2013-10) <input checked="" type="checkbox"/> EN 50360:2001/A1:2012 <input checked="" type="checkbox"/> EN 62479:2010 <input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006 <input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.6.1(2013-12) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-4 V2.1.1(2013-12) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09) <input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-10) <input checked="" type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07) <input checked="" type="checkbox"/> EN 50385:2002 <input checked="" type="checkbox"/> EN 50566:2013/AC:2014 <input checked="" type="checkbox"/> EN 62311:2008

<input checked="" type="checkbox"/> LVD – Richtlinie 2006/95/EG (bis 19. April 2016) und Richtlinie 2014/35/EU (ab 20. April 2016)	
<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A12: 2011 <input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A2: 2013	<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A11: 2009 <input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A1: 2010

<input checked="" type="checkbox"/> Ökodesign – Richtlinie 2009/125/EG	
<input type="checkbox"/> Verordnung (EG) No. 1275/2008 <input type="checkbox"/> Verordnung (EG) No. 642/2009	<input checked="" type="checkbox"/> Verordnung (EG) No. 278/2009 <input type="checkbox"/> Verordnung (EU) No. 617/2013

<input checked="" type="checkbox"/> RoHS – Richtlinie 2011/65/UE	
<input checked="" type="checkbox"/> CE Kennzeichen	
<input checked="" type="checkbox"/> Geräteklasse 1	

Ver. 160217

CE 0560

(EU Konformitätszeichen)

 _____ Unterschrift Jerry Shen _____ Name CEO _____ Position	_____ Taipei, Taiwan Ort _____ 31/8/2016 Datum _____ 2016 Jahr der Kennzeichenvergabe
---	---

EU Declaration of Conformity



We, the undersigned,

Manufacturer:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Address:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorized representative in Europe:	ASUS COMPUTER GmbH
Address, City:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Country:	GERMANY

declare the following apparatus:

Product name :	ASUS Phone
Model name :	ASUS_Z01BD, ASUS_Z01BDB, ASUS_Z01BDA, ASUS_Z01BS

The object of the declaration described above is in conformity with the relevant Union harmonisation legislation:

EMC – Directive 2004/108/EC (until April 19th, 2016) and Directive 2014/30/EU (from April 20th, 2016)

<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010
<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009	<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2013
<input checked="" type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

R&TTE – Directive 1999/5/EC

<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.9.1(2015-02)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.6.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-4 V2.1.1(2013-12)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-1 V7.1.1	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-2 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 908-13 V6.2.1(2013-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-10)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 50360:2001/A1:2012	<input checked="" type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62479:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 50365:2002
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-1:2006	<input checked="" type="checkbox"/> EN 50566:2013/AC:2014
<input checked="" type="checkbox"/> EN 62209-2:2010	<input checked="" type="checkbox"/> EN 62311:2008

LVD – Directive 2006/95/EC (until April 19th, 2016) and Directive 2014/35/EU (from April 20th, 2016)

<input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A12: 2011	<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A11: 2009
<input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A2: 2013	<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A1: 2010

Codesign – Directive 2009/125/EC

<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 1275/2008	<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 278/2009
<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 642/2009	<input type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 617/2013

RoHS – Directive 2011/65/EU

Ver. 160127

CE marking
 Equipment Class 1

CE0560

(EU conformity marking)

Signature	Taipei, Taiwan Place of issue
Jerry Shen	31/8/2016
Printed Name	Date of issue
CEO	2016
Position	Year CE marking was first affixed

DECLARATION OF CONFORMITY

Per FCC Part 2 Section 2. 1077(a)



Responsible Party Name: Asus Computer International
Address: 800 Corporate Way, Fremont, CA 94539.
Phone/Fax No: (510)739-3777/(510)608-4555

hereby declares that the product

Product Name : ASUS Phone
Model Number : ASUS_Z01BDC

Conforms to the following specifications:

FCC Part 15, Subpart B, Unintentional Radiators

Supplementary Information:

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Representative Person's Name : Steve Chang / President

Signature :

Date : Jul. 21, 2016